



# 上出来 8 現場カメラ

ユーザーズマニュアル

 **PEACENET**

# お願い

「上出来8 現場カメラ」をご使用頂くにあたり、以下の使用許諾契約書をお読みください。  
インストールした場合は、本使用許諾契約書の内容に合意したものとします。

## ピースネット・ソフトウェア使用許諾契約書

お客様に Google Inc. の Google Play を通じ、あるいはピースネットサーバーにて提供される「上出来8 現場カメラ」（以下「ライセンスアプリケーション」といいます）は、このライセンスアプリケーション・エンドユーザ使用許諾契約（以下「本使用許諾契約」といいます）への事前の同意を条件として、株式会社ピースネット（以下「ライセンサー」といいます）がお客様に使用を許諾するものであり、販売するものではありません。ライセンサーは、本使用許諾契約で明示的にお客様に付与されていないすべての権利を留保します。

### 第1条 使用許諾の範囲

ライセンサーがお客様に付与したライセンスアプリケーションに関する本使用許諾契約は、お客様が所有または管理する Android OS を起動できるデバイス（以下「Android デバイス」といいます）上で、ライセンスアプリケーションを使用する譲渡不能のライセンスに限定されます。

本使用許諾契約は、お客様に対し、お客様が所有または管理しない Android デバイス上で、ライセンスアプリケーションを使用することを認めておらず、お客様は、ライセンスアプリケーションを配布したり、同時に複数のデバイスから使用することができるネットワーク上でライセンスアプリケーションを利用可能にしたりすることはできません。

お客様は、ライセンスアプリケーションのレンタル、リース、貸与、販売、再配布またはサブライセンスをすることはできません。お客様が Android デバイス上で第三者に譲渡する場合には、ライセンスアプリケーションを譲渡前に削除しなければなりません。お客様は、ライセンスアプリケーション、そのアップグレード、またはそれらの一部もしくは派生物（ライセンサーまたは第三者が保有または管理する情報、撮影、受信、送信などの使用情報、サーバー等との間で通信または交換される情報を含みこれらに限りません）について、複製（本使用許諾契約で明示的に認められている場合を除きます）、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、ソースコードの解明の試み、改変、または二次的著作物の創作を行うことはできません（但し、上記の制約が、適用法令により禁止される場合、または、ライセンスアプリケーションに含まれるオープンソースコンポーネントの使用に関する許諾条件により許容される場合にはこの限りではありません）。

かかる行為のいかなる試みも、ライセンサーおよびその使用許諾元の権利の侵害となります。お客様がこの制約に違反した場合、お客様は、起訴および損害賠償請求される場合があります。本使用許諾契約の条件は、アップグレードに適用される別の使用許諾条件が当該アップグレードに同梱されていない限り、元のライセンスアプリケーションを取り替えまたは補足するライセンサーが提供する一切のアップグレードに適用されます。

### 第2条 データ使用に対する同意

お客様は、ライセンサーが、お客様の機器、デバイス、システム、およびアプリケーションソフトウェア、ならびに周辺機器に関する技術情報（撮影、受信、送信などの使用情報を含みこれに限られません）を含み、これらに限定されませんが、技術および関連情報を収集および使用する場合がありますこと、これらの情報は、ライセンスアプリケーションに関連するソフトウェアアップデート、製品サポート、およびその他サービスをお客様に円滑に提供するために定期的に収集されることについて、お客様は同意されたものとします。ライセンサーは、商品の改善またはお客様に対するサービスもしくは技術の提供を行うために、お客様を個人的に識別しない方法に限り、これらの情報を使用することができるものとします。

### 第3条 解除

本使用許諾契約は、お客様またはライセンサーが解除するまで有効です。本使用許諾契約に基づくお客様の権利は、本使用許諾契約の条件のいずれかにお客様が違反した場合、ライセンサーが通知をすることなく、自動的に終了します。本使用許諾契約の終了に伴い、お客様は、ライセンスアプリケーションの使用を全て中止し、ライセンスアプリケーションの複製物を、その全部または一部を問わず、全て破棄しなければなりません。

### 第4条 サービス、第三者のマテリアル

ライセンスアプリケーションにより、ライセンサーおよび第三者のサービスおよびウェブサイト（以下総称してまたは個別に「本サービス」といいます）にアクセスすることができます。本サービスの利用には、インターネットアクセスおよび追加のサービス規約の承諾が必要になる場合があります。お客様は当該承諾無く本サービスを利用しないことに同意されたものとします。

お客様は、本サービスをご利用いただくことにより、露骨な表現によるか否かを問わず、不快、わいせつ、または問題があるとみなされる可能性のあるコンテンツに出くわす場合があること、ならびに、検索や特定の URL に接続した結果、自動的かつ無意識に、問題があるとみなされる可能性のあるコンテンツにリンクし、または参照する場合があることについて、了解されたものとします。しかしながら、お客様はご自身の責任により本サービスをご利用いただくことに同意されたため、ライセンサーは、お客様に対し、不快、わいせつ、または問題があるとみなされる可能性のあるコンテンツに関する責任を一切負いません。

本サービスは、第三者のコンテンツ、データ、情報、アプリケーション、またはマテリアル（以下「第三者マテリアル」といいます）を表示し、含み、あるいはそれらを利用可能にし、あるいは、第三者のウェブサイトへのリンクを提供する場合があります。お客様は、本サービスをご利用されることにより、ライセンサーが当該第三者マテリアルまたはウェブサイトのコンテンツ、正確性、完全性、適時性、有効性、著作権遵守、適法性、適正性、品質、またはその他のいかなる側面についても調査または評価する責任を負わないことを了解し、同意されたものとします。ライセンサーは、第三者の本サービス、第三者マテリアル、またはウェブサイト、あるいは、その他の第三者のあらゆるマテリアル、商品またはサービスに対する義務または責任について、一切保証、承認、負担せず、かつ、これらを有しないものとします。第三者マテリアルおよび他人のウェブサイトへのリンクは、お客様の便宜のためにのみ提供されます。本サービスにより表示される金融情報は、一般の情報提供のみを目的とするものであり、投資アドバイスとして依拠されることは意図しておりません。本サービスを通じて取得した情報に基づきいかなる証券取引を行なう前にも、お客様は、金融の専門家にご相談ください。本サービスから提供される所在地データは、基本的な調査にのみ利用されることを目的としており、かつ、正確な位置情報が必要とされる場合や、所在地データの誤り、不正確性、もしくは不完全性が、死亡、人身傷害、財産上もしくは環境上の損害を引き起こす場合に、かかるデータに依拠されることは意図しておりません。リアルタイムでのルート案内のご利用は、お客様の責任で行ってください。位置情報データは正確でない場合があります。ライセンサーまたはそのコンテンツの提供者は、本サービスが表示する株式情報または所在地データの利用可能性、正確性、完全性、信頼性、もしくは適時性について、一切保証いたしません。

お客様は、本サービスが、著作権等を含む適用のある知的財産権およびその他の法令により保護される財産的価値を有するコンテンツ、情報、およびマテリアルを含むこと、ならびに、お客様がこれら財産的価値を有するコンテンツ、情報、およびマテリアルを本サービスにおいて許諾された利用および本使用許諾契約において許諾された利用以外のいかな

る方法においても利用しないことに同意されたものとします。

いかなる形態または方法によるものであっても、本サービスのいかなる部分の複製も禁止されており、お客様は、方法の如何にかかわらず、本サービスの修正、レンタル、リース、貸与、販売、配布、または本サービスに基づく二次的著作物の創作を行わないことに同意されたものとし、お客様は、不法侵入やネットワーク容量に負荷をかけること等、許可されていない方法により、本サービスを不正利用してはなりません。さらに、お客様は、本サービスを、ハラスメント、権利濫用、ストーカーク、脅迫、名誉毀損、または、その他の第三者の権利の侵害もしくは違反になる方法で、利用しないこと、ならびに、ライセンサーは、方法の如何を問わず、お客様によるそのような利用、および、本サービスの利用によりお客様が受け取ったハラスメント的、脅迫的、名誉毀損的、攻撃的、もしくは違法なメッセージまたは送信について、一切責任を負わないことに同意されたものとします。

また、アンドロイドデバイスからアクセスされ、これらに掲載され、またはリンクされた本サービスおよび第三者マテリアルは、あらゆる言語で、また、あらゆる国において、利用可能というわけではありません。ライセンサーは、かかる本サービスおよび第三者マテリアルが特定の地域における利用にとって適切または利用可能であることについて、いかなる表明もいたしません。お客様がかかる本サービスおよび第三者マテリアルにアクセスすることを選択した範囲内において、お客様は、ご自身の判断で、これらにアクセスされるものとし、地域法を含むがこれに限らないあらゆる適用法令を遵守することは、お客様ご自身の責任です。ライセンサーおよびその使用許諾元は、いつでも、お客様に通知せず、本サービスを、変更、一時停止、削除、またはアクセス不能にする権利を留保します。ライセンサーは、いかなる場合も、かかる本サービスを削除またはアクセス不能にする責任を負いません。また、ライセンサーは、いかなる場合も、通知なしに、責任を負うこともなく、本サービスの利用またはアクセスを制限することができるものとします。

## 第5条 保証の否認

お客様は、ライセンスアプリケーションのご利用に対する責任がお客様自身にあること、十分な品質、性能、正確性および努力に関する包括的責任は、お客様にあることについて明示的に了解し、同意されたものとします。適用法令上許容される限り、ライセンスアプリケーションおよび本サービスは、瑕疵の有無を問わず一切の保証を伴わない「現状のまま」かつ「提供可能な範囲」で提供されており、ライセンサーは、ライセンスアプリケーションおよび本サービスに関する明示、黙示、または法令上のいかなる保証および条件も明確に否認し、当該保証および条件は、商品性、十分な品質、特定目的適合性、正確性、安居権および第三者の権利非侵害性を含みますがこれらに限られません。ライセンサーは、ライセンスアプリケーションの利用の妨害がないこと、ライセンスアプリケーションに含まれる機能またはライセンスアプリケーションにより行なわれるもしくは提供される本サービスがお客様の要求を満足させるものであること、ライセンスアプリケーションもしくは本サービスが支障なくもしくは誤りなく作動すること、またはライセンスアプリケーションもしくは本サービスの瑕疵が修正されることを保証しません。ライセンサーまたはその権限ある代表者の、口頭もしくは書面による情報または助言の一切は、新たな保証を行うものではありません。ライセンスアプリケーションもしくは本サービスに瑕疵があると判明した場合、お客様が、すべてのサービス、修理または修正に要する一切の費用を負担します。黙示の保証の免責または適用のある消費者保護法令上の権利の制限を認めない法域において、上記の免責および制限は、お客様に適用されない場合があります。

## 第6条 責任の制限

法令により禁止されない限り、ライセンサーは、ライセンスアプリケーションもしくは本サービスの使用または使用不能に起因もしくは関連する、逸失利益、データの消失、事業の中断またはその他の商業的損害もしくは損失等を含む、人身傷害または付随的、特別の、間接的もしくは派生的損害等について、責任の根拠（契約、不法行為、その他）に関係なく、ライセンサーが当該損害の可能性を示唆していた場合であっても、一切の責任を負いません。人身傷害、または付随的もしくは派生的損害に対する責任の制限を認めない法域において、本制限は、お客様に適用されない場合があります。いかなる場合も（人身傷害において適用法令が別段の要求をする場合を除きます）、一切の損害に関するお客様に対するライセンサーの賠償責任総額は、50米ドルを上限とします。上記の救済が本質的目的を達成できない場合であっても、前述の制限が適用されます。

## 第7条 その他

①お客様は、アメリカ合衆国の法令およびライセンスアプリケーションを取得された国の法令が認めている場合を除き、ライセンスアプリケーションを使用または輸出もしくは再輸出することはできません。特に、但し、これらに限りませんが、ライセンスアプリケーションを、次のいずれの者に対しても、輸出または再輸出することはできません。

(a) アメリカ合衆国の通商禁止国またはその国民もしくは居住者

(b) アメリカ合衆国財務省の特別指定国リスト（List of Specially Designated Nationals）、アメリカ合衆国商務省の拒否人名リスト（Denied Person's List or Entity List）、またはアメリカ合衆国商務省の除外リスト（Debarred List）上の一切の者

ライセンスアプリケーションを使用することにより、お客様は、上記の国に居住しておらず、また、上記のリストに掲載されていないことを表明および保証するものとします。さらに、お客様は、核兵器、ミサイル、化学兵器、または細菌兵器を含むがこれらに限られない、米国法上禁止されるいかなる目的にも、ライセンスアプリケーションを使用しないことを表明および保証するものとします。

②ライセンスアプリケーションおよび関連文書は、「商業コンピュータソフトウェア（Commercial Computer Software）」「商業コンピュータソフトウェア文書（Commercial Computer Software Documentation）」を構成する48 C.F.R. 2.101で定義される「商業品目（Commercial Items）」であり、当該用語は、48 C.F.R. 12.212または48 C.F.R. 227.7202で使用されています。48 C.F.R. 12.212または48 C.F.R. 227.7202-1から227.7202-4に従い、商業コンピュータソフトウェアおよび商業コンピュータソフトウェア文書は、アメリカ合衆国政府のエンドユーザに対して、(a) 商業品目としてのみ、かつ (b) 本使用許諾契約の条件に従ってその他のエンドユーザ全てに付与される権利のみを伴って、使用許諾されるものです。非公開の権利は、アメリカ合衆国の著作権法に基づき留保されています。

③本使用許諾契約およびお客様によるライセンスアプリケーションの使用については、法の抵触に関する原則を除き、日本法に準拠するものとします。

④ライセンスアプリケーションに関する著作権表示は以下の通りです。

Copyright (c) 2016, Peacenet Co., Ltd

Copyright (c) 2013 CommonsWare, LLC

Copyright (c) 2010 Google, Inc.

Copyright (C) 2010 Michael Pardo

Copyright 2013 Square, Inc.

Copyright 2014 Ricky Tobing

Copyright 2012 Square, Inc.

Copyright 2013 Niall Gallagher

⑤ライセンスアプリケーションに含まれるオープンソースコンポーネントに関しては、以下のライセンス条件が適用されます。

(a) otto-1.3.6.jar

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

(b) activeandroid-3.1.0-SNAPSHOT.jar

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

(c) picasso-pollexor-2.3.3.jar

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

(d) simple-xml-2.7.1.jar

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.txt>

(e) driven-1.0.0.aar/driven-gdrive-1.0.0.aar

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.



# 目次

1. はじめに .....	1
2. 必要な機器・ソフトウェア .....	3
3. 「上出来8 現場カメラ」で出来ること.....	4
4. 「上出来8 現場カメラ」の作業の流れ.....	5
4. 1 クラウドストレージを介した「上出来BEST8 写真管理」との連携.....	5
4. 2 PCとUSBケーブルで接続した場合の「上出来BEST8 写真管理」との連携.....	6
5. 「上出来8 現場カメラ」の基本操作.....	7
5. 1 スマートフォン タッチパネルの操作方法.....	7
5. 1. 1 『タップ』操作 .....	7
5. 1. 2 『ロングタップ』操作.....	7
5. 1. 3 『スワイプ』操作 .....	8
5. 1. 4 『ピンチイン』操作.....	8
5. 1. 5 『ピンチアウト』操作.....	9
6. 「上出来8 現場カメラ」の各種操作.....	10
6. 1 「上出来8 現場カメラ」を起動する.....	10
6. 2 「上出来8 現場カメラ」を終了する.....	14
6. 3 「上出来8 現場カメラ」のバージョンを確認する.....	16
6. 4 「上出来8 現場カメラ」の操作のヒントを見る.....	17
6. 5 「上出来8 現場カメラ」の各種設定をおこなう.....	20
6. 5. 1 使用する「Googleアカウント」を設定する.....	20
6. 5. 2 使用する「Googleアカウント」を変更する.....	22
6. 5. 3 使用する「Googleアカウント」を追加する.....	24
6. 5. 4 撮影する写真のサイズを設定する.....	27
6. 5. 5 撮影する写真のサイズを「CAL S」サイズに設定する.....	29
6. 5. 6 撮影する写真の画質を設定する.....	31
6. 5. 7 『写真一覧』に表示する写真を設定する.....	32
6. 5. 8 撮影する写真に『緯度』『経度』情報を付与する.....	34
6. 5. 9 撮影した写真をSDカードに追加保存する.....	35
6. 5. 10 「電子小黑板」機能の設定を行う.....	37
6. 5. 11 黒板入力履歴の保持数を設定する.....	41
6. 5. 12 シャッターボタン位置の設定する.....	43
6. 5. 13 黒板の項目「工種」に表示するデータを選択した“分類”に設定する.....	45
6. 5. 14 写真撮影時の自動AutoFocus実行を設定する.....	46
6. 5. 15 黒板入力履歴データのバックアップ・リストア・一括削除を行う.....	48

6. 5. 1 6	電子小黑板イメージ付きの写真と電子小黑板イメージが無い写真を同時に撮影する	56
6. 5. 1 7	「黑板種別 選択」に表示する黑板の“絞り込み”を行う	58
6. 6	「上出来8 現場カメラ」の『工事情報』を操作する	62
6. 6. 1	クラウドストレージ から『工事情報』を取得する	62
6. 6. 2	USB連携データから『工事情報』を取得する	64
6. 6. 3	撮影する写真の『工事情報』を設定する	66
6. 6. 4	撮影する写真の『工事情報』を解除する	67
6. 6. 5	クラウドストレージを利用して、撮影する写真の『工事情報』を最新の情報に更新する	68
6. 6. 6	USB連携データを利用して、撮影する写真の『工事情報』を最新の情報に更新する	71
6. 6. 7	不要になった『工事情報』を削除する	74
6. 7	「上出来8 現場カメラ」で写真を撮影する	77
6. 7. 1	撮影する写真の『大分類』『区分』『工種』『種別』『細別』を選択する	77
6. 7. 2	カメラ機能を起動する	79
6. 7. 3	撮影準備を行う	82
6. 7. 4	写真を撮影する	106
6. 7. 5	撮影した写真を確認する	107
6. 7. 6	カメラ機能を終了する	108
6. 8	「上出来8 現場カメラ」で撮影した写真を管理する	109
6. 8. 1	撮影した写真を一覧で確認する	109
6. 8. 2	撮影した写真を個別に確認する	110
6. 8. 3	指定した写真のみ「写真一覧」に表示する	113
6. 8. 4	アップロード済み/連携データ作成済みの写真のみ「写真一覧」から非表示にする	116
6. 8. 5	選択した写真をクラウドストレージにアップロードする	118
6. 8. 6	撮影した写真をクラウドストレージに一括アップロードする	121
6. 8. 7	選択した写真をクラウドストレージに再アップロードする	124
6. 8. 8	撮影した写真のUSB連携データの作成を実行する	127
6. 8. 9	アップロード済み/USB 連携データ作成済み写真を USB 連携データとして一括再作成する	131
6. 8. 1 0	選択した写真を削除する	134
6. 8. 1 1	アップロード済み・USB連携データ作成済み写真の写真を一括削除する	137
6. 8. 1 2	クラウド連携データ（アップロードデータ）を削除する	139
7.	トラブルシューティング	142

## 1. はじめに

本書は「上出来8 現場カメラ」を使用するための手順を記載しています。  
以下の注意点事項を必ずご確認ください。



本アプリケーションは

Apple社“iPhone” / “iOS”、Microsoft社“Windows10 Mobile”  
搭載端末等、**Androidではない端末には対応しておりません。**



本アプリケーションをアンインストールすると「撮影した写真」や  
「情報」など『全データ』が削除されます。  
その為、アンインストールを行う前には **必ず「撮影した写真」を  
全てクラウドストレージにアップロードして下さい。**



アプリケーションの不正動作を引き起こす場合があるため、  
本アプリケーション「アップデート」実行前の「アンインストール」  
作業は、**行わないでください。**



本アプリケーションを使用するに当たり必要となる端末等の通信機器の購入・保守  
費用、ダウンロード、インストール、バージョンアップ、あるいはご利用に関する  
通信費用、その他一切の費用は全てお客様の全額負担となります。



本アプリケーションをインストールあるいは利用したことによる動作の不具合やデ  
ータの損失、ハードウェアの破損、「Googleドライブ」サービス停止などを  
含む使用不能によって生じた損害など、いかなる損害に対し当社は一切責任を負い  
ません。



本アプリケーションは「Googleドライブ」を利用します。  
「Googleドライブ」のインストールや設定方法など、「Googleドライブ」  
に関するものについては、「Googleドライブ」のヘルプをご確認ください。



本アプリケーションは「動作環境」に適合しているすべての端末に対し、動作を保  
証するものではありません。



本アプリケーションは「Wi-Fi」あるいは「3G/4G」ネットワークを使用し「Googleドライブ」と通信をおこないます。  
通信を行う場合は「Wi-Fi」あるいは「3G/4G」ネットワークに安定して接続できる場所で操作を行ってください。



本書で使用している画像はイメージです。ご利用の環境と異なる場合があります。



本書の記載内容は予告なく変更する場合があります。

## 2. 必要な機器・ソフトウェア

---

「上出来8 現場カメラ」をご利用頂くために必要な機器・ソフトウェアについては

『上出来8現場カメラ セットアップマニュアル』－「2. 必要な機器・ソフトウェア」をご確認ください。

### 3. 「上出来8 現場カメラ」で出来ること

「上出来8 現場カメラ」はお使いのスマートフォンを用いて撮影した工事写真をクラウドストレージを介して「上出来BEST8 写真管理」と連携することができるアンドロイドOS用アプリケーションです。

本アプリケーションを利用することで、次のようなことを行うことができます。。

- 「上出来BEST8 写真管理」から『工事情報』『工種情報』を取得し、現場単位で撮影した写真を管理することができます。
- 撮影した写真を『工事情報』『工種情報』と関連付けを行います。
- 『電子小黑板』機能を用い、現場写真に黑板イメージの付与を行うことができます。
- 撮影した写真をクラウドストレージを介して、「上出来BEST8 写真管理」と連動させることができます。
- 撮影した写真をPCとUSBケーブルでつないで「上出来BEST8 写真管理」と連動させることができます。
- 「上出来8 現場カメラ」で撮影した写真は「上出来BEST8 写真管理」に取り込む際に、写真撮影時に関連付けを行った『工事情報』『工種情報』に自動的に振り分けることができます。
- 「上出来BEST8 写真管理」で「上出来8 現場カメラ」で撮影した『電子小黑板』写真を取り込む場合、撮影時に入力した『黑板データ』も併せて取り込むことができます。



本アプリケーションは

『J-COMSIA 信憑性確認（改ざん検知機能）』

『J-COMSIA 小黑板情報連携機能』

認定アプリケーションです。



以下のメッセージが表示される場合、

『J-COMSIA 小黑板情報連携機能』は利用できません。

この黑板を選択した場合、“小黑板情報連携機能”は利用できません。

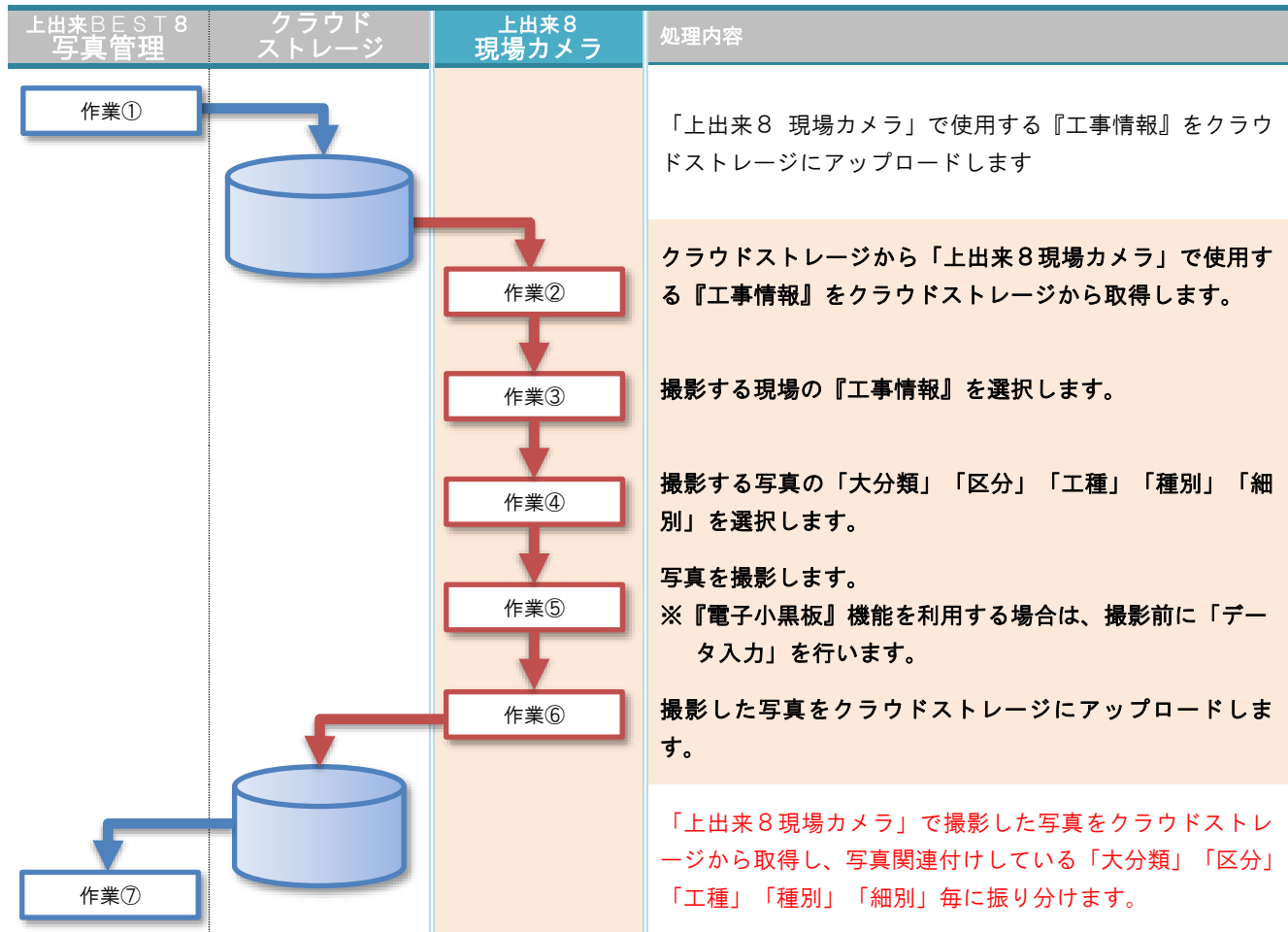
『工種：未処理写真』選択の場合、“小黑板情報連携機能”は利用できません。

## 4. 「上出来8 現場カメラ」の作業の流れ

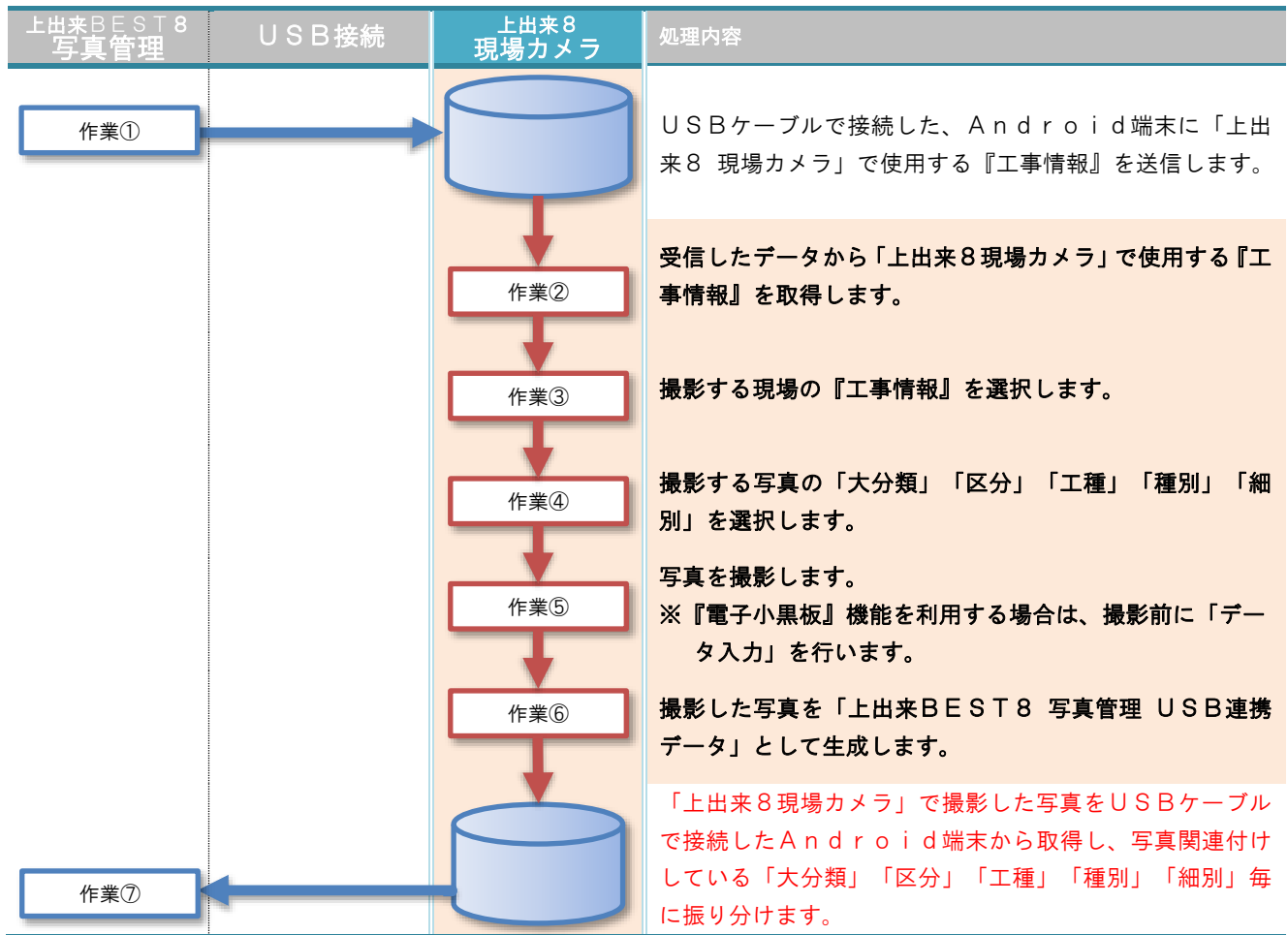
「上出来8 現場カメラ」を使用した写真撮影 ⇒ 「上出来BEST8 写真管理」への写真取り込みまでの作業の流れを以下に記します。

本マニュアルでは、「上出来8 現場カメラ」で行う『作業②』～『作業⑥』の操作やその他の機能について説明します。

### 4. 1 クラウドストレージを介した「上出来BEST8 写真管理」との連携



## 4. 2 PCとUSBケーブルで接続した場合の「上出来BEST8 写真管理」との連携





## 5. 「上出来8 現場カメラ」の基本操作

### 5. 1 スマートフォン タッチパネルの操作方法

「上出来8 現場カメラ」で使用するタッチパネル操作は以下の通りです。  
本章以降のタッチパネル操作については、本章記載の表現を使用します。

#### 5. 1. 1 『タップ』操作

「タップ」とは、指で画面を軽く1回触れる操作のことです。  
いちばん基本的な操作で、アプリケーションの起動や画面の切り替え、項目の選択、機能の起動などで使用します。



#### 5. 1. 2 『ロングタップ』操作

「ロングタップ」とは、指で画面を1秒以上触れ続ける操作のことです。  
項目の削除などを行う際に使用します。



### 5.1.3 『スワイプ』操作

「スワイプ」とは、画面に指を触れたまま一定方向へ“すーっ”と掃くように動かす操作のことです。

『左右』にスワイプして画面の切替を行う、『上下』にスワイプして表示しているリストの内容をスクロールするなどの際に使用します。



### 5.1.4 『ピンチイン』操作

「ピンチイン」とは画面に2本の指を乗せてつまむ（間を狭める）ように動かす操作のことです。

表示している写真を縮小するときに使用します。



本アプリケーションでは  
「[6.8.2 撮影した写真を個別に確認する](#)」  
にて『ピンチイン』操作が使用可能です。

### 5.1.5 『ピンチアウト』操作

「ピンチアウト」とは画面に2本の指を乗せて間を広げるように動かす操作のことです。  
表示している写真を拡大するときに使用します。



本アプリケーションでは  
「[6.8.2 撮影した写真を個別に確認する](#)」  
にて『ピンチアウト』操作が使用可能です。

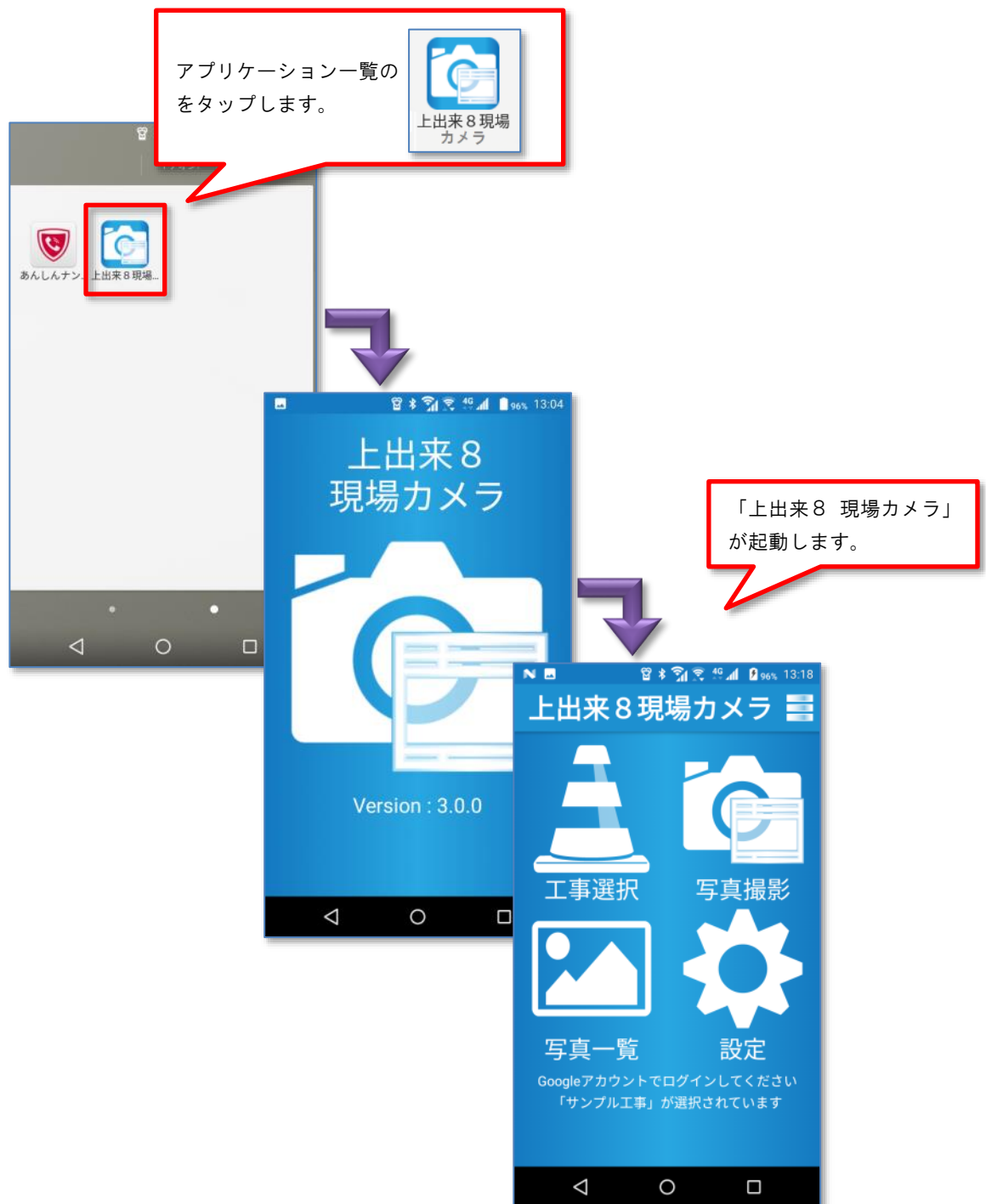
## 6. 「上出来8 現場カメラ」の各種操作



本書で使用している画像はイメージです。  
Android OSのバージョンやハードメーカーによりご利用の環境と異なる場合があります。  
詳しくはご利用になる端末の取扱説明書をご確認ください。

### 6. 1 「上出来8 現場カメラ」を起動する

アプリケーション一覧の「上出来8 現場カメラ」アイコン をタップします。





『Android OS Version 6.0』以降の場合、以下のダイアログが表示されます。  
表示される「許可設定」に対し、全て“許可”を行ってください。  
**許可を行わない場合、本アプリケーションの全ての機能が利用できません。**



「今後は確認しない」にチェックを入れた場合、手動で「許可設定」を行う必要があります。  
**手動で「許可設定」の変更を行った場合、『アプリケーションの再起動』が必要となります。**





『アップデート情報』『重要なお知らせ』がある場合、以下のダイアログが表示されます。

**表示された情報・内容については、かならずご確認ください。**



『アップデート情報』『重要なお知らせ』は、インターネットに接続していない場合は表示されません。

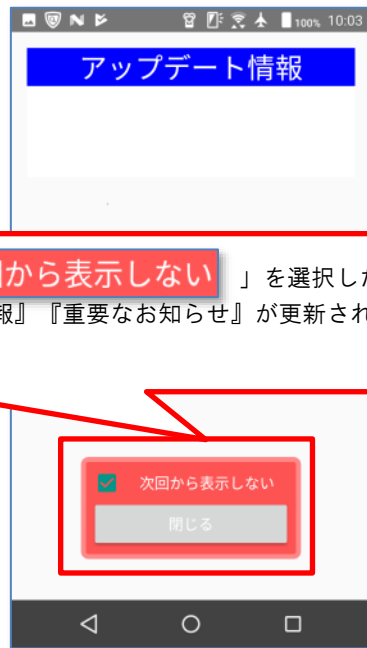


「更新履歴を表示する」機能は、お使いの端末で利用可能な『ブラウザ』がない場合、使用できません。

PC等より「ピースネット」ホームページで内容をご確認ください。



「次回から表示しない」にチェックを入れて「閉じる」ボタンを押下した場合、『アップデート情報』『重要なお知らせ』が更新されるまで、この画面は表示されません。



「 次回から表示しない」を選択した場合、『アップデート情報』『重要なお知らせ』が更新されるまで、この画面は表示されません。



## 6. 2 「上出来8 現場カメラ」を終了する

(1) メニューからアプリケーションを終了する場合。





(2) 画面下部に表示されている『OS Back』キー から終了する場合



### 6. 3 「上出来8 現場カメラ」のバージョンを確認する

以下の手順で「上出来8 現場カメラ」のバージョンを確認します。



## 6. 4 「上出来8 現場カメラ」の操作のヒントを見る

(1) 『ヒント』を表示する。

画面右上にある「ヒント」アイコンをタップします。



(2) 『ヒント』の内容を切り替える。

「ヒント」表示を左右にスワイプして、表示している内容を切り替えます。

『ヒント』表示を左右にスワイプします。



『ヒント』表示内容が切り替わります。



「ヒント」下部の  はページ表示です。

 は現在表示しているページ、 は表示していないページになります。

(3) 『ヒント』表示を終了する。

「ヒント」最終ページの『閉じる』をタップする、あるいは『OS Backキー』をタップします。



## 6.5 「上出来8 現場カメラ」の各種設定をおこなう

「上出来8 現場カメラ」で使用する各種設定を行います。



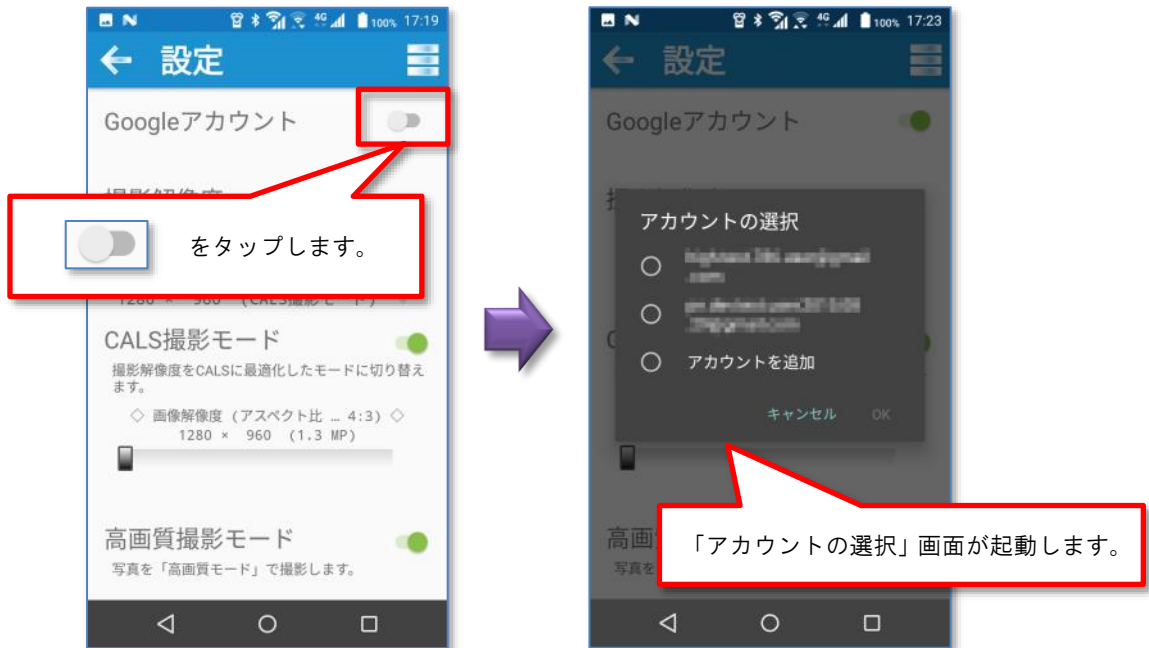
「Googleアカウント」についての詳細情報・不明な点については  
『[Google アカウント ヘルプ](https://support.google.com/accounts#topic=3382296)  
<https://support.google.com/accounts#topic=3382296>』  
をご確認ください。

### 6.5.1 使用する「Googleアカウント」を設定する

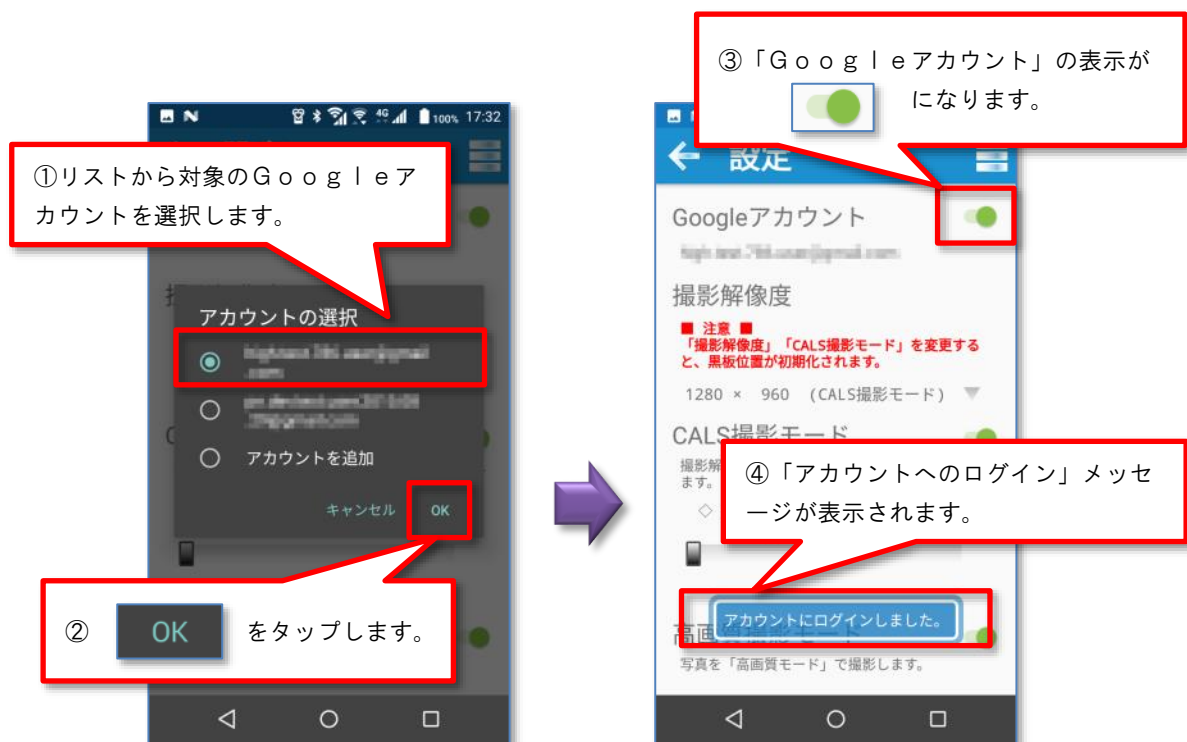
(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「Googleアカウント」を『ON』に設定し、「アカウントの選択」画面を表示します。



(3) 「上出来BEST8 写真管理」とデータ送受信を行う『Googleアカウント』をリストから選択します。





## 6.5.2 使用する「Googleアカウント」を変更する



「Googleアカウント」についての詳細情報・不明な点については  
 『[Google アカウント ヘルプ](https://support.google.com/accounts#topic=3382296)  
<https://support.google.com/accounts#topic=3382296>』  
 をご確認ください。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「Googleアカウント」を『OFF』に設定します。

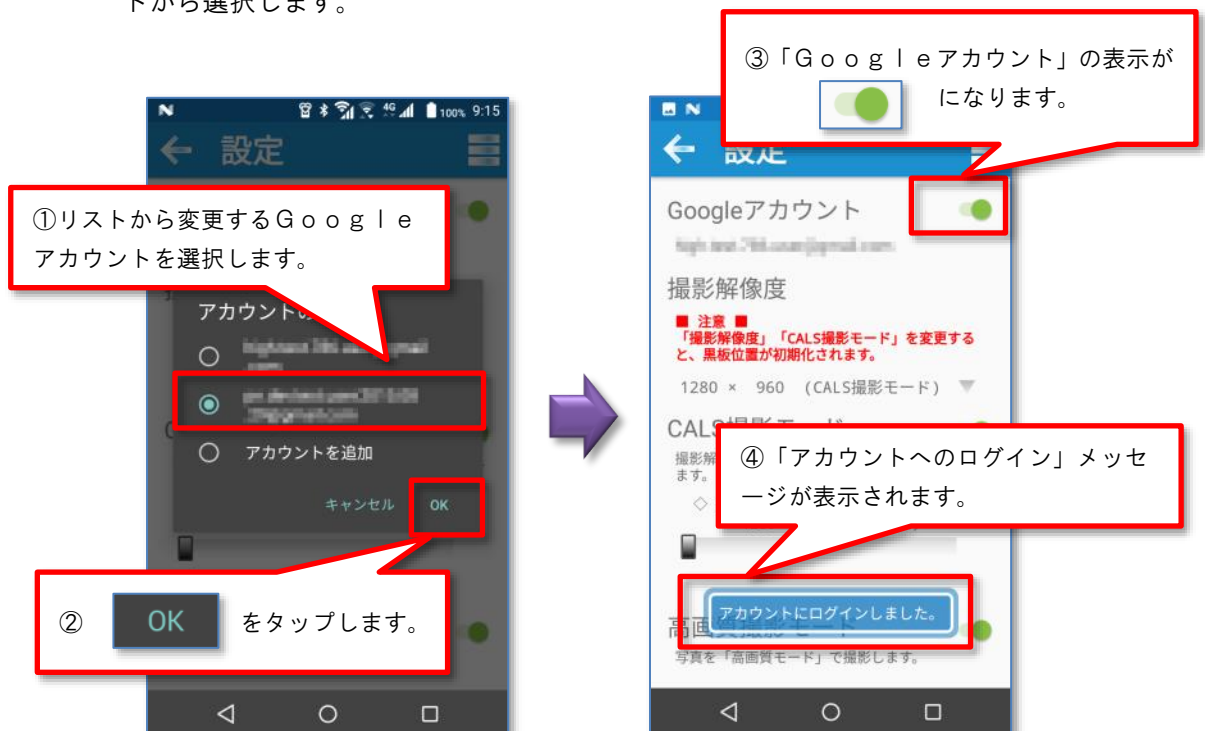




(3) 「Googleアカウント」を『ON』に設定し、「アカウントの選択」画面を表示します。



(4) 「上出来BEST8 写真管理」とデータ送受信を行う『Googleアカウント』をリストから選択します。



## 6.5.3 使用する「Googleアカウント」を追加する



「Googleアカウント」についての詳細情報・不明な点については  
『[Google アカウント ヘルプ](https://support.google.com/accounts#topic=3382296)  
<https://support.google.com/accounts#topic=3382296>』  
をご確認ください。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「Googleアカウント」を『ON』に設定し、「アカウントの選択」画面を表示します。



(3) 「上出来BEST8 写真管理」とデータ送受信を行う『Googleアカウント』をリストから選択します。



詳しくは、各キャリアのホームページか「Android でアカウントを追加または削除する」を参照願います。

<https://support.google.com/android/answer/7664951?hl=ja>

(4) 登録した『Googleアカウント』でログインします。



「上出来8 現場カメラ」で、初めて利用する『Googleアカウント』を設定した場合、以下のメッセージが表示される場合があります。

その場合、必ず『  』を選択してください。

『  』を選択しない場合、データの送受信ができない場合があります。

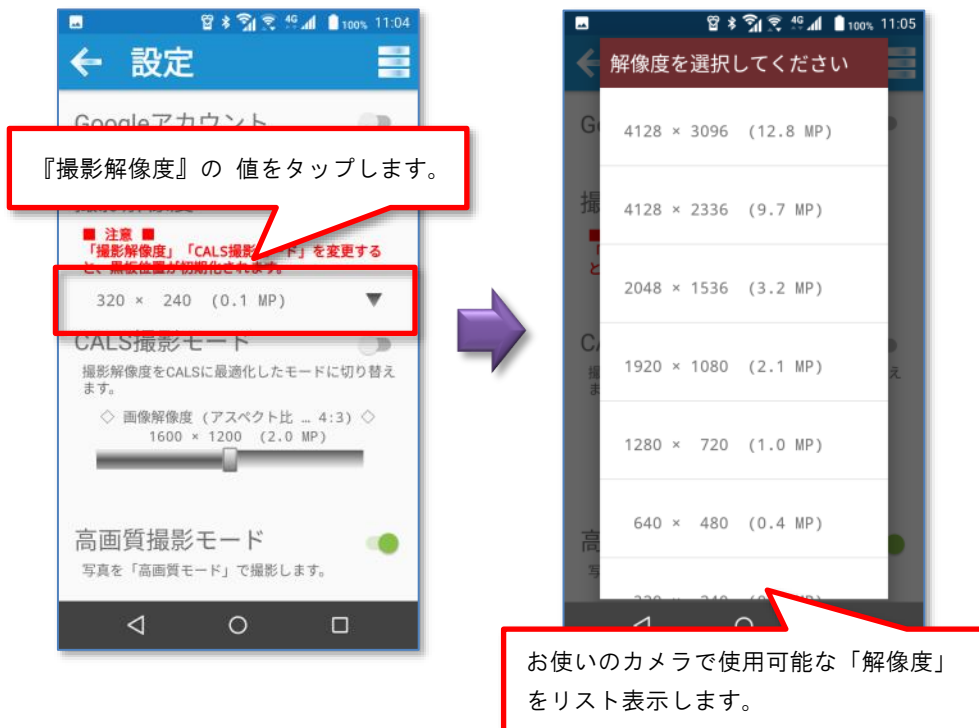


### 6.5.4 撮影する写真のサイズを設定する

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「撮影解像度」を『設定値』をタップし、利用可能な「解像度」リストを表示します。



- (3) 「上出来BEST8 写真管理」とデータ送受信を行う『Googleアカウント』をリストから選択します。



## 6.5.5 撮影する写真のサイズを「CALS」サイズに設定する

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「CALS撮影モード」のスイッチをタップします。



- (3) 「画像解像度」スライダーを左右に動かすと、スライダーの移動に伴い『CALS撮影モード』で利用する「画像解像度」が変わります。





## 6.5.6 撮影する写真の画質を設定する

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「高画質撮影モード」のスイッチをタップし、撮影画質の設定を行います。



「CAL S 撮影モード」で撮影した写真のファイルサイズの目安は以下の通りです。

『高画質撮影モード』…「ON」 : 約300 ~ 600KB 程度  
 『高画質撮影モード』…「OFF」 : 約150 ~ 400KB 程度

### 6.5.7 『写真一覧』に表示する写真を設定する。

『写真一覧』に表示する写真を設定します。

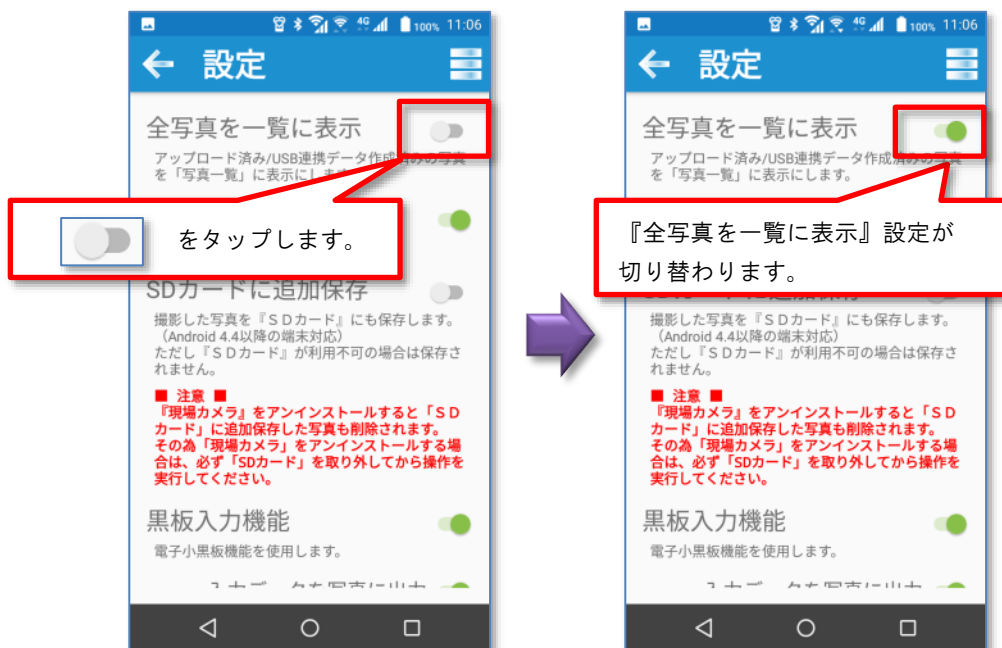
ON : 「アップロード済み」「USB連携データ作成済み」を含む「すべての写真」を表示します。

OFF : 「未アップロードの写真」のみ表示します。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「全写真を一覧に表示」のスイッチをタップし、『写真一覧』に表示する撮影写真の表示設定を行います。





「全写真を一覧に表示」設定による、写真一覧の表示イメージは以下のようになります。

- ON : 「アップロード済み」「USB連携データ作成済み」を含む「すべての写真」を表示します。
- OFF : 「未アップロードの写真」のみ表示します。

「全写真を一覧に表示」がON



「アップロード済み」「USB連携データ作成済み」の撮影写真も表示されます。

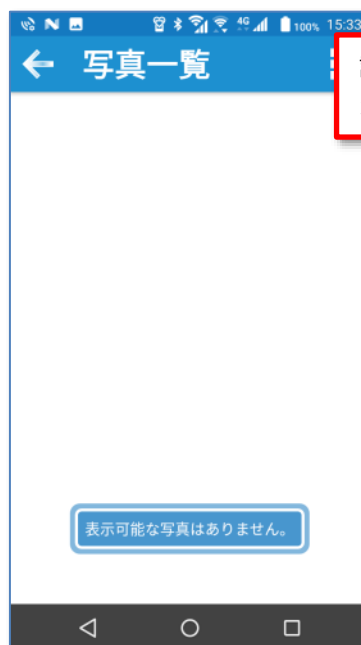
「全写真を一覧に表示」がOFF



「未アップロード」の撮影写真のみ表示されます。



『写真一覧』に表示可能な撮影写真がない場合、以下のようにメッセージを表示します。



設定した『電子小黑板』イメージが写真に合成されます。

### 6.5.8 撮影する写真に『緯度』『経度』情報を付与する

撮影した写真に以下のE x i f情報を付与するあるいは付与しないを設定します。

E x i f (GPSに関する付属情報)

- ・北緯 (N) or 南緯 (S)
- ・緯度
- ・東経 (E) or 西経 (W)
- ・経度

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「緯度/経度 表示」のスイッチをタップし、緯度・経度情報の付与を設定します。



### 6.5.9 撮影した写真をSDカードに追加保存する

写真撮影時、撮影した写真をSDカードにも保存します。



本機能は、「Android OS 4.4.2」以降で使用できます。  
OSバージョンにより、本機能が使用できない場合は以下メッセージが表示されます。



OSバージョンなどが対象であっても、必ずしも本機能を利用できるわけではありません。  
ご利用の端末によっては本機能を使用できない場合があります。



『現場カメラ』をアンインストールすると「SDカード」に追加保存した写真も削除されます。  
その為『現場カメラ』をアンインストール場合は、必ず「SDカード」を取り外してから実行してください。



SDカードに追加保存された写真は以下のフォルダ配下に格納されます。

/Android/data/jp.co.peacenet.pnwhiteboard/files  
/上出来シリーズ/各工事フォルダ/Picture/



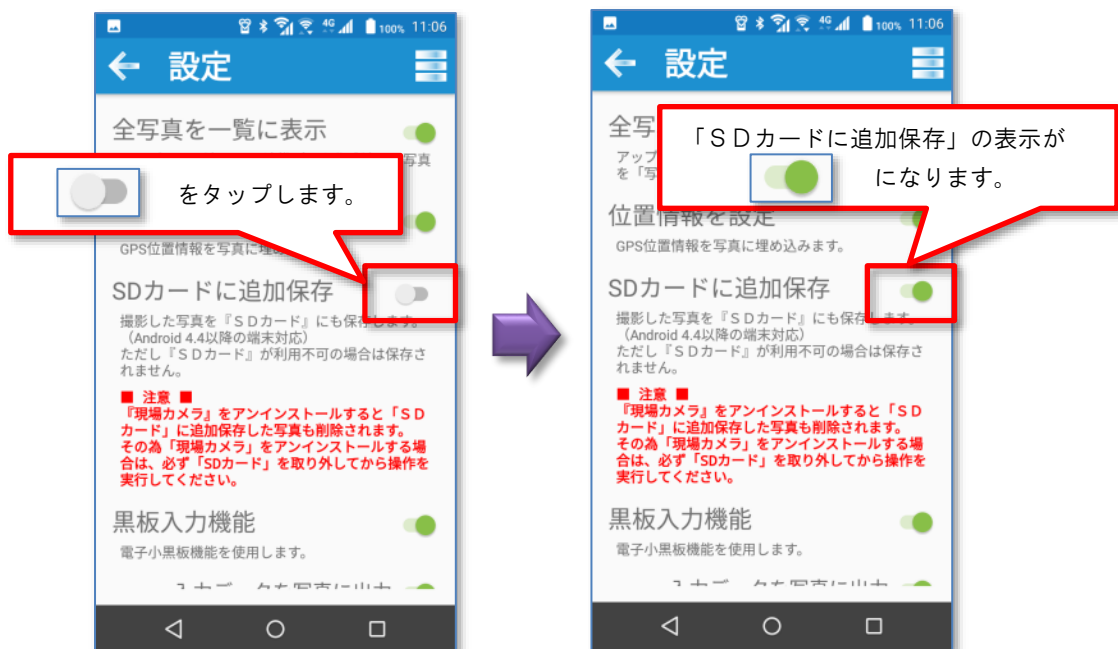
下記のSDカードフォルダへのアクセスができない為、エラーが表示される場合があります。  
その場合は『太字』部分の「フォルダ名称」を変更した後、再度実行してください。

「/Android/data/**jp.co.peacenet.pnwhiteboard/**」

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「SDカードに追加保存」のスイッチをタップして設定を行います。





### 6.5.10 「電子小黑板」機能の設定を行う

「電子小黑板」機能の『使用』を設定します。

(1) 『設定』画面を表示します。

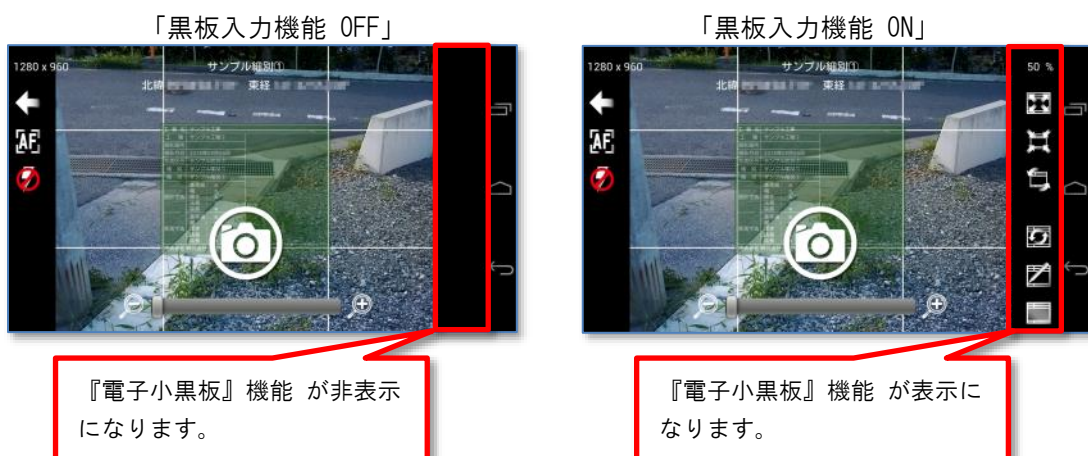


- (2) 「黑板入力機能」のスイッチをタップし、「カメラ」機能での『電子小黑板』機能の利用を設定します。



本設定を行うことで、「カメラ機能」の画面は以下のように変更されます。

- 「ON」設定 : 「カメラ機能」で『電子小黑板』機能が使用可能になります。
- 「OFF」設定 : 「カメラ機能」で『電子小黑板』機能が使用不可になります。



本設定を「OFF」にした場合、『J-COM51A 小黑板情報連携機能』は利用できません。



- (3) 「入力データを写真に出力」のスイッチをタップし、撮影した写真に設定した『電子小黑板』イメージの合成を設定します。



本設定を行うことで、「カメラ機能」の画面は以下のように変更されます。

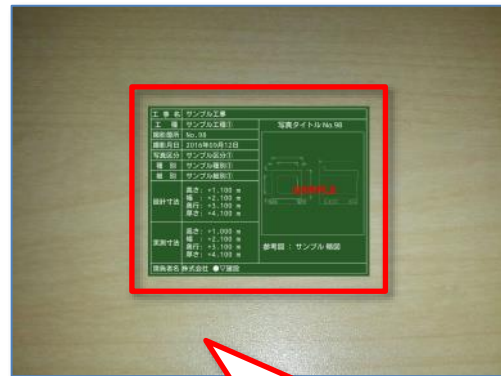
- 「ON」 設定 : 出力した写真に『電子小黑板』イメージが合成されます。
- 「OFF」 設定 : 出力した写真に『電子小黑板』イメージは反映されません。

「黒板入力機能 OFF」



設定した『電子小黑板』イメージが写真に反映されません。

「黒板入力機能 ON」



設定した『電子小黑板』イメージが写真に合成されます。

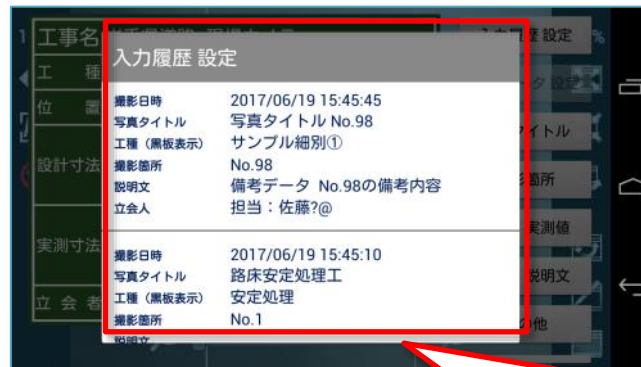
- (4) 「入力データをXMLに出力」のスイッチをタップし、写真撮影時に設定した『電子小黑板』データを『上出来BEST8 写真管理』に取り込み可能なXML形式で出力します。



本設定は「設定項目：入力データを写真に出力」の状態にかかわらず、『上出来BEST8 写真管理』向けのXMLファイルの作成を行います。

### 6.5.1.1 黒板入力履歴の保持数を設定する

写真撮影時に保存した「入力可能な黒板データ」の入力履歴を保持する件数を設定します。

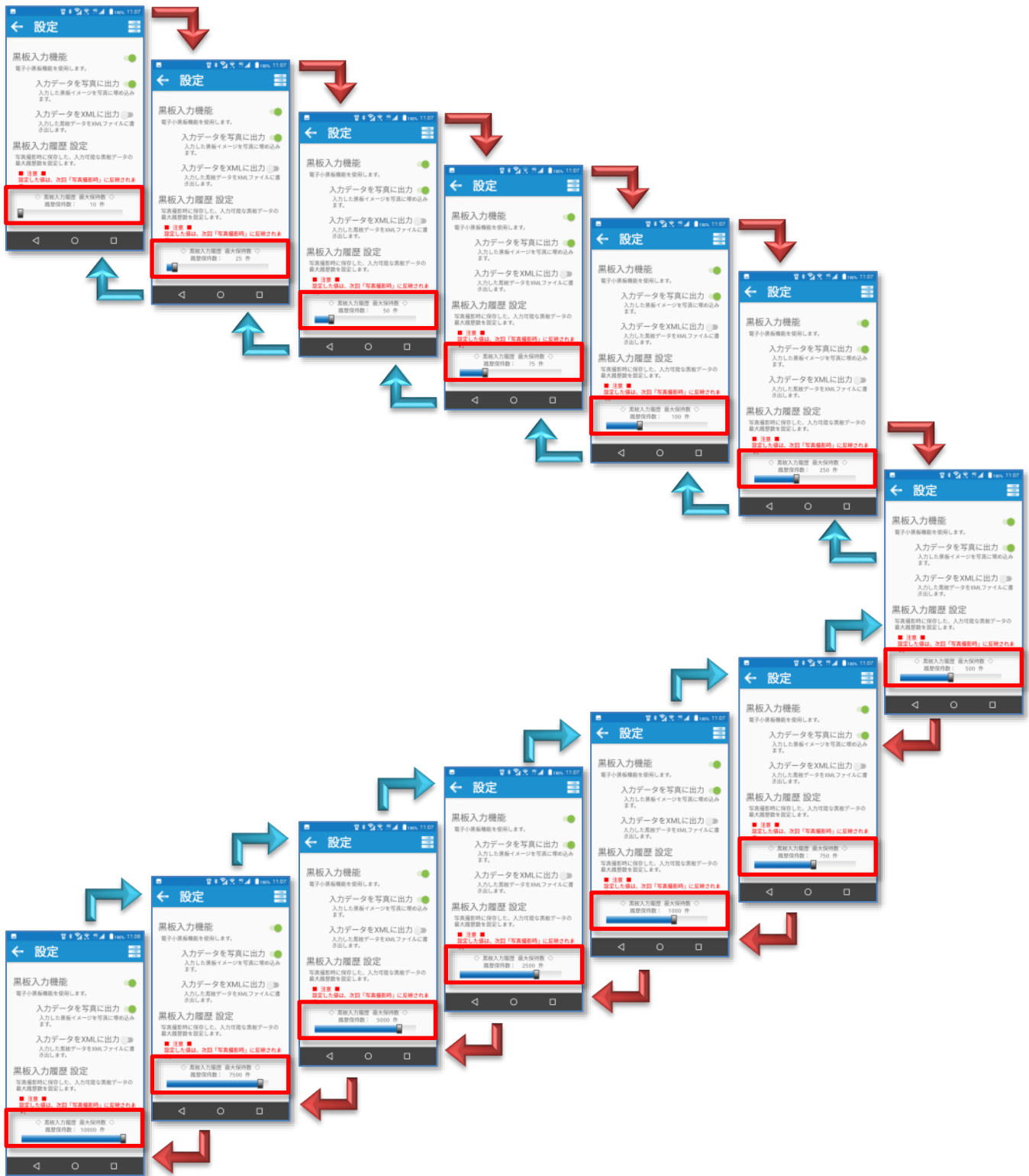


『入力履歴 設定』画面に表示できる「入力履歴」件数を設定します。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「黑板入力履歴 最大保持数」スライドバーを左右に動かすと、スライドバーの移動に伴い『入力履歴 設定』で利用する「黑板入力履歴 最大保持数」が変わります。



『黑板入力履歴 設定』で変更した設定値は、次回写真撮影後に反映されます。

## 6.5.1.2 シャッターボタン位置の設定する

カメラ画面表示時の「シャッターボタンの位置」を設定します。



『カメラ画面』に表示される「シャッターボタンの位置」を設定します。

(1) 『設定』画面を表示します。





- (2) 「シャッターボタン位置」スライドバーを左右に動かすと、スライドバーの移動に伴い『カメラ画面』で表示される「シャッターボタン」の位置が変わります。

① 「シャッターボタン位置」が“左寄せ”の場合



② 「シャッターボタン位置」が“中央寄せ”の場合



③ 「シャッターボタン位置」が“右寄せ”の場合



### 6.5.1.3 黒板の項目「工種」に表示するデータを選択した“分類”に設定する

選択した『黒板』が項目「工種」表示のみの場合、選択している分類名を「工種」に設定します。

ON : 選択している分類名を黒板の『工種』項目に設定します。

OFF : 選択している写真管理ツリーの「工種」を黒板の『工種』項目に設定します。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「選択分類を工種に表示」のスイッチをタップし、黒板の『工種』項目に表示するデータの設定を行います。



### 6.5.14 写真撮影時の自動AutoFocus実行を設定する

写真撮影の際、自動的にAutoFocusを実行するかを設定します。

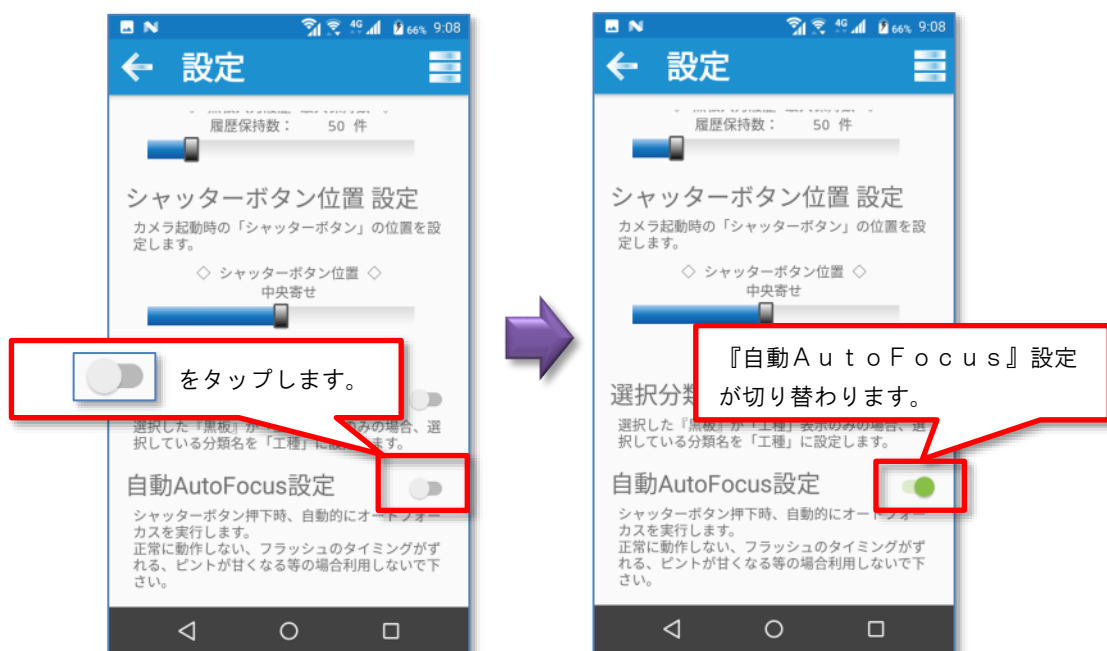
ON : 写真撮影時、自動的にAutoFocusを実行する。

OFF : 写真撮影時、自動的にAutoFocusを実行しない。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「全写真を一覧に表示」のスイッチをタップし、『写真一覧』に表示する撮影写真の表示設定を行います。







ご利用の端末によっては、本機能を設定した場合に正常に写真を撮影できない場合があります。



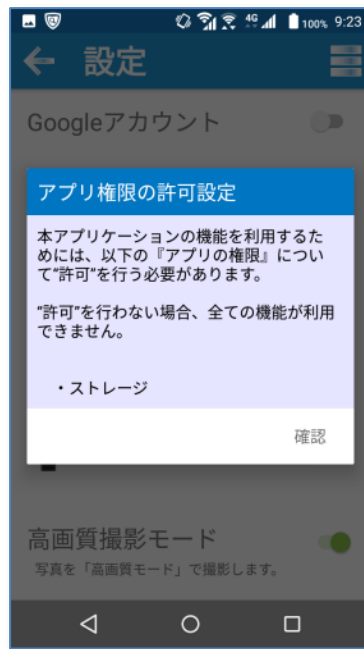
端末「Fujitsu M04」をご利用の場合、本設定を“ON”に設定することで写真撮影時の「フラッシュ」機能が正常に動作します。

### 6.5.15 黒板入力履歴データのバックアップ・リストア・一括削除を行う

登録されている「黒板入力履歴」データのバックアップ・リストア・一括削除を実行します。



本機能は「アプリ権限」-「ストレージ」の許可がない場合、実行できません。



(1) 「黒板入力履歴」データのバックアップを実行する。

① 『設定』画面を表示します。



②「黒板入力履歴バックアップ」の実行ボタンを押下し、バックアップ処理を実行します。



③標準のファイル管理アプリが起動しますので任意のフォルダを選択して下さい。

AndroidOSのストレージ書き込み仕様変更された為、現場カメラ ver332よりAndroid標準のファイル管理アプリを使用する機能に変更しました。

- ・安全なファイル保存先としては通常「DCIM」や「Download」等をお勧めします。
- ・ファイル名は自動で「PnBk\_yyyy年MM月dd日HH時mm分ss秒.xml」となります。
- ・特別な理由が無い限りファイル名は変更しないで下さい。
- ・拡張子「.xml」を変更すると読み込み出来なくなりますので注意して下さい。



- ④ 「黒板入力履歴」 バックアップ処理の完了メッセージが表示されます。



バックアップした「黒板入力履歴」データは、アプリケーションをアンインストールしても、削除されません。

(2) 「黒板入力履歴」データのリストアを実行する。

① 『設定』画面を表示します。



② 「黒板入力履歴リストア」の実行ボタンを押下します。



- ③ファイル管理アプリが起動しますのでバックアップしてあるフォルダを選択して下さい。  
 ファイル名や保存日時を確認の上目的のバックアップファイルをタップし選択します。  
 取り込み実行のメッセージが表示されたら作業は終了です。
- ・拡張子が「.xml」の履歴バックアップでは無いファイルを読み込むとエラーとなりますので注意して下さい。



バックアップデータのリストアを実行すると、既に登録されている「黒板入力履歴」データは全て削除されます。



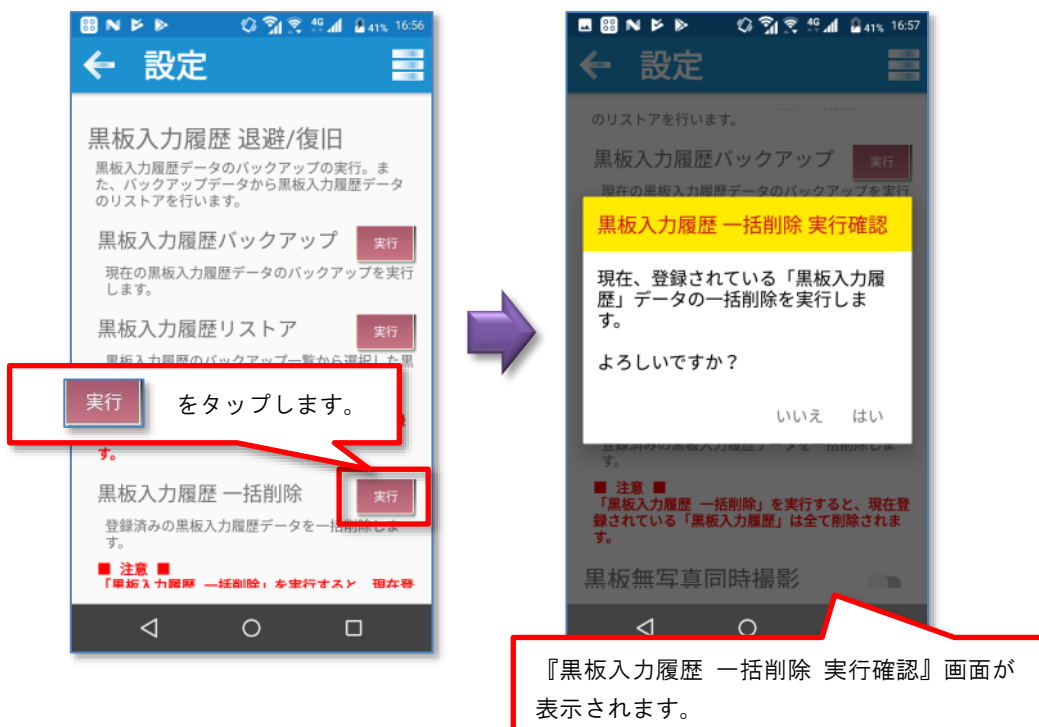
リストア「黒板入力履歴」データの登録件数は、「6.5.11 黒板入力履歴の保持数を設定する」で設定した件数となります。

(3) 「黑板入力履歴」データの一括削除を実行する。

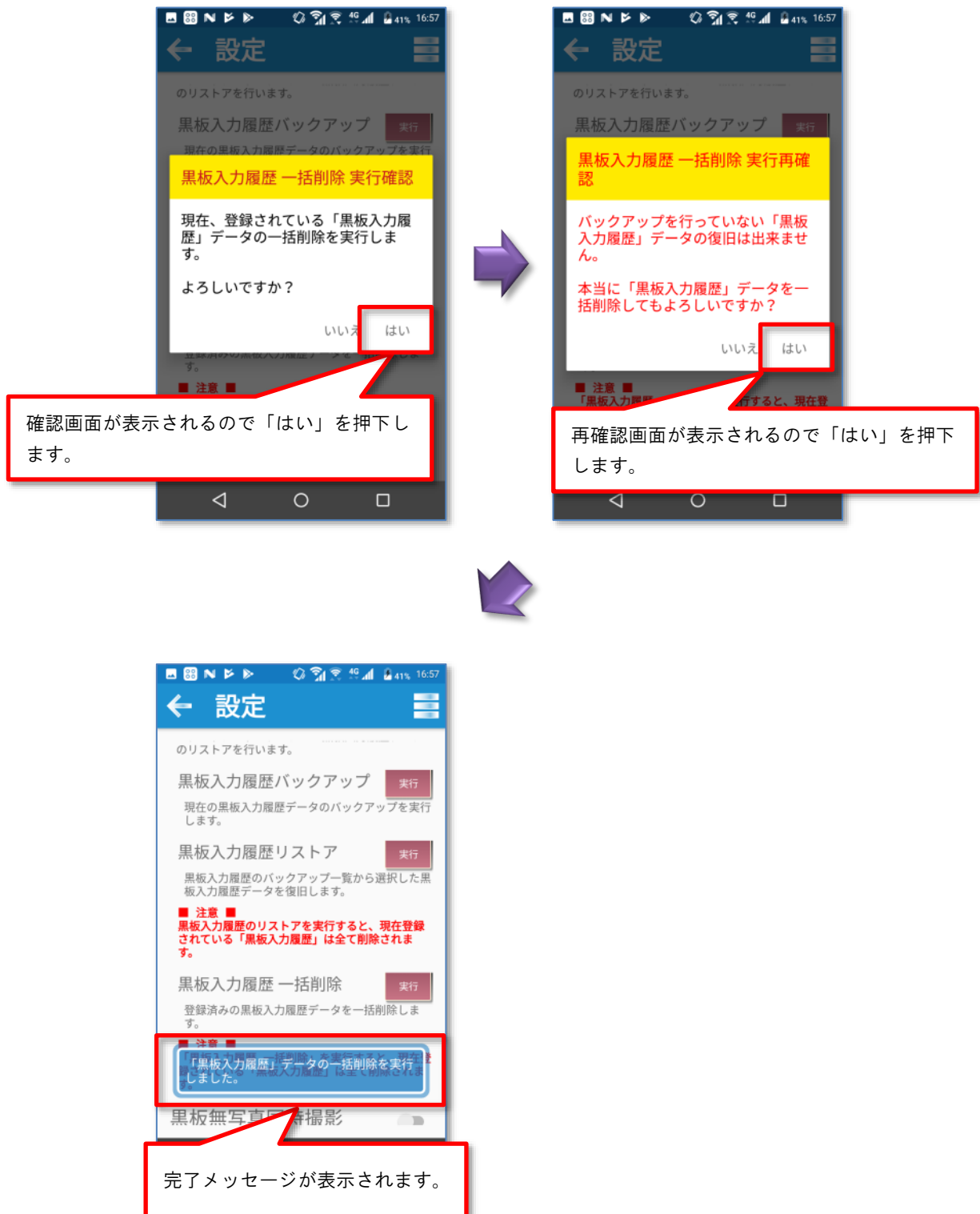
① 『設定』画面を表示します。



② 「黑板入力履歴一括削除」の実行ボタンを押下すると「黑板入力履歴 一括削除 実行確認」画面が表示されます。



③ 削除確認画面で内容を確認し、「黒板入力履歴」データの一括削除を実行します。







バックアップデータのリストアを実行すると、既に登録されている「黒板入力履歴」データは全て削除されます。



リストア「黒板入力履歴」データの登録件数は、「6.5.11 黒板入力履歴の保持数を設定する」で設定した件数となります。

### 6.5.16 電子小黒板イメージ付きの写真と電子小黒板イメージが無い写真を同時に撮影する

電子小黒板イメージ付きの写真を撮影した際、同時に電子小黒板イメージを付与していない写真を出力します。

ON : 電子小黒板イメージを付与していない写真を同時に出力します。

OFF : 電子小黒板イメージを付与していない写真を出力しません。



本設定を使用して写真を撮影した場合、撮影完了まで約2倍（2枚撮影分）の時間が掛かります。

(1) 『設定』画面を表示します。



(2) 「黒板無写真同時撮影」のスイッチをタップし、写真撮影の際に「電子小黒板イメージ」が付与されている写真と付与されていない写真の同時出力設定を行います。





本設定を使用して、電子小黒板イメージ付きの写真と電子小黒板イメージが無い写真を同時に撮影する場合、どちらの写真も『写真一覧』『写真詳細』画面で確認することができます。



『電子小黒板イメージ』を付与していない写真を撮影する場合、出力される写真は“1枚”となります。



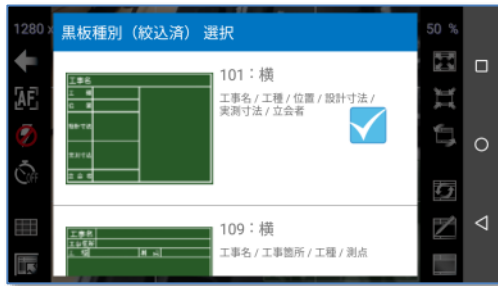
『上出来8現場カメラ』により出力される写真は、すべて“J-COMSA 信憑性確認（改ざん検知機能）”に対応の写真となります。

### 6.5.17 「黑板種別 選択」に表示する黑板の“絞り込み”を行う

「黑板種別 選択設定」画面で指定した“黑板種別”のみ「撮影－黑板種別選択」画面に表示します。

- ON : 「黑板種別 選択設定」画面で指定した“黑板種別”のみ「撮影－黑板種別選択」画面に表示します。
- OFF : 全ての 黑板種別を「黑板種別 選択設定」画面に表示します。

<黑板絞り込み機能を利用：ONの場合>



<黑板絞り込み機能を利用：OFFの場合>



一覧に表示する黑板を指定しない状態で、“黑板絞り込み機能を利用：ON”に設定した場合、“黑板絞り込み機能を利用：OFF”と同様に、全ての黑板種別を「撮影－黑板種別選択」画面に表示します。

(1) 「撮影－黑板種別 選択」画面に表示する“黑板種別”を選択・設定します。

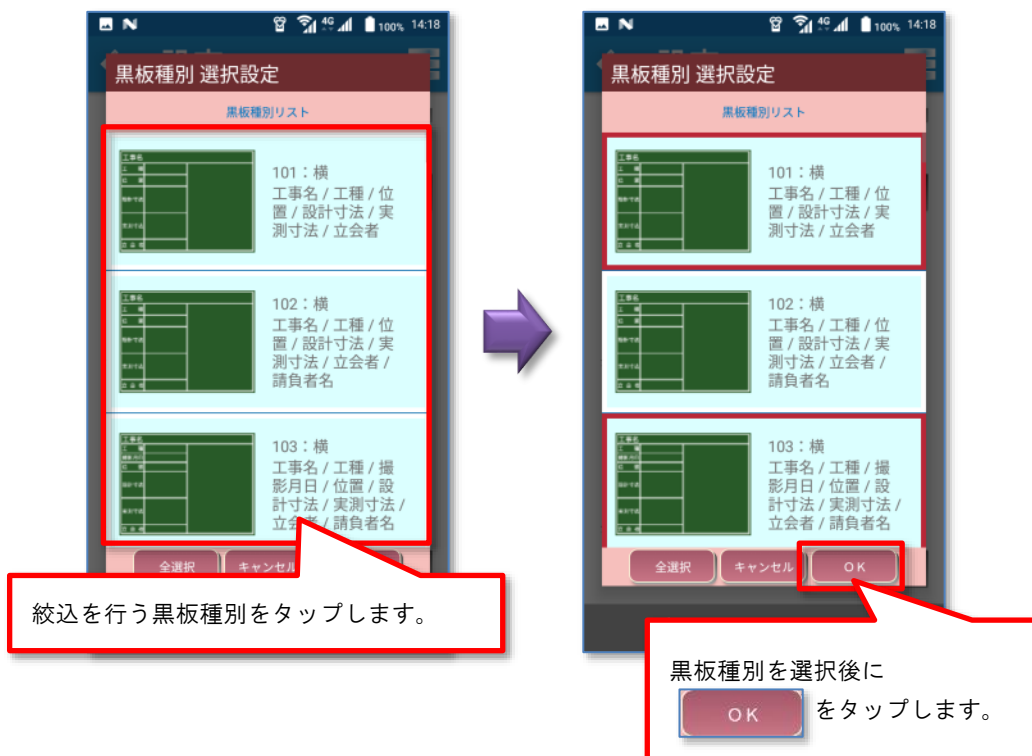
① 『設定』画面を表示します。



- ② 「黑板絞込機能を利用」の“設定”ボタンを押下し、「黑板種別 選択設定」画面を起動します。



- ③ 絞り込みを行う黑板種別をタップして選択します。





**全選択** あるいは **全解除** をタップすることで、黒板種別の一括選択・一括解除を行うことができます。



- (2) 「黑板絞込機能を利用」のスイッチをタップし、「撮影－黑板種別選択」画面に表示する黑板種別の絞込機能の利用を設定します。



## 6. 6 「上出来8 現場カメラ」の『工事情報』を操作する

「上出来8 現場カメラ」で使用する『工事情報』の取得・設定・解除・削除を行います。

### 6. 6. 1 クラウドストレージ から『工事情報』を取得する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 「クラウドストレージ」に接続し、『工事情報リスト』を取得・表示します。





(3) 『工事選択』画面を表示します。



## 6.6.2 USB連携データから『工事情報』を取得する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 「USB連携データ」から、『工事情報リスト』を取得・表示します。



『現場カメラ』で保持できる「工事情報」の USB連携データ件数は“1件”のみとなります。

(3) 『工事選択』画面を表示します。



## 6.6.3 撮影する写真の『工事情報』を設定する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 「上出来8 現場カメラ」で撮影を行う『工事情報』を「工事情報一覧」より選択します。

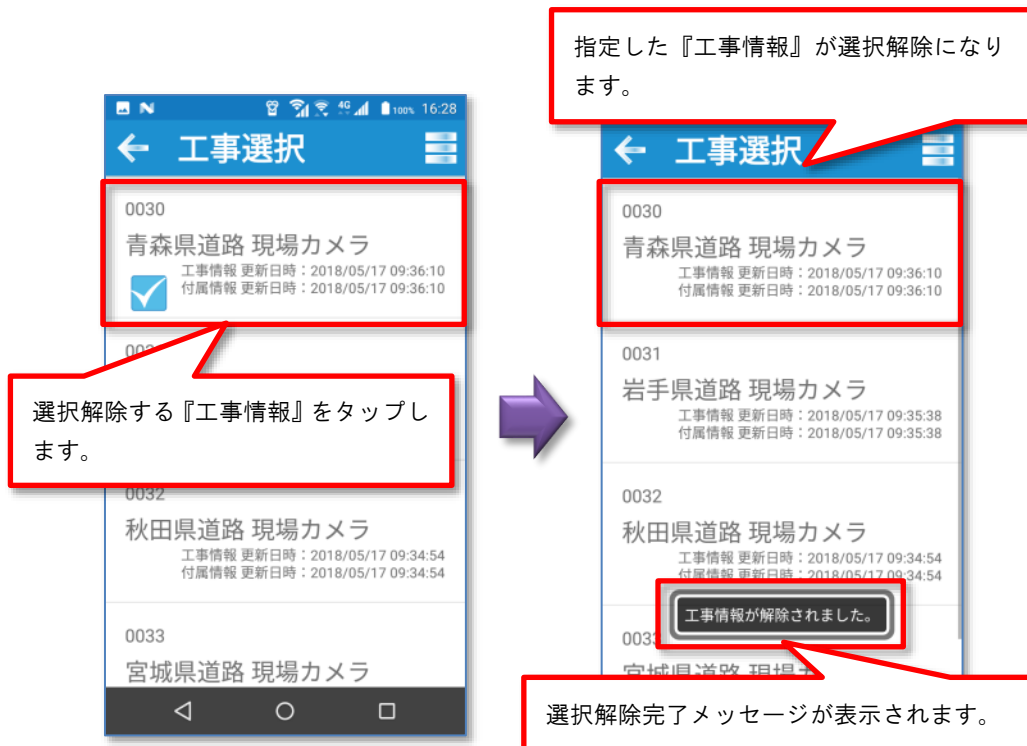


## 6. 6. 4 撮影する写真の『工事情報』を解除する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 選択解除を行う『工事情報』を「工事情報一覧」より選択します。

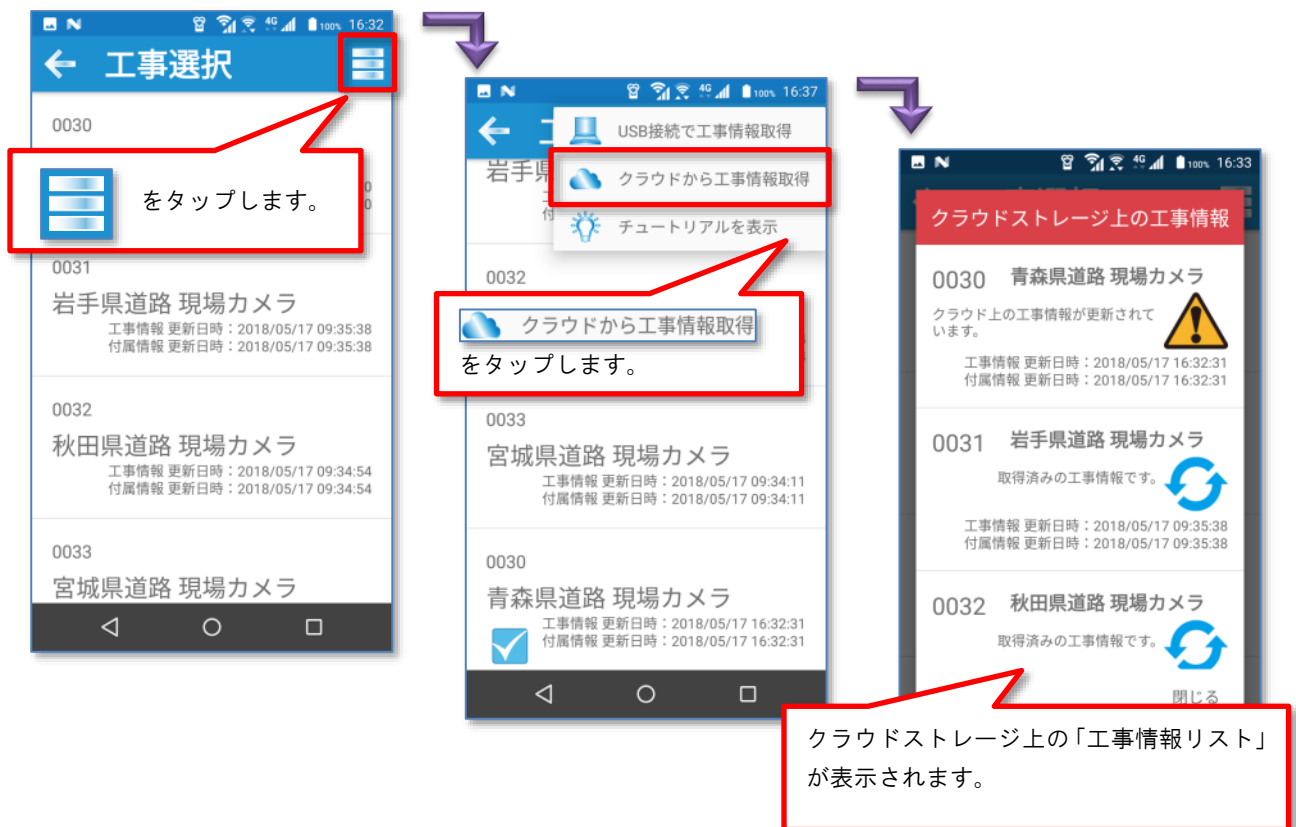


## 6.6.5 クラウドストレージを利用して、撮影する写真の『工事情報』を最新の情報に更新する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 「クラウドストレージ」に接続し、『工事情報リスト』を取得・表示します。







(3) クラウドストレージ側で更新されている『工事情報』を選択します。





《補足》

『工事情報リスト』のアイコンと説明は以下の通りです。

アイコン	補足情報	対応
	取得していない工事情報です。	工事情報を「新規」取り込みを行うことができます。
	取得済みの工事情報です。	工事情報は最新です。
	クラウド上の工事情報が更新されています。	工種情報等が更新されています。 最新の情報に更新してください。
	クラウド上の付属情報が更新されています。	付属情報（規格・略図等）が更新されています。 最新の情報に更新してください。
	クラウド上の付属情報が削除されています。	付属情報（規格・略図等）が削除されています。 最新の情報に更新してください。
	クラウド上の工事情報が削除されています。	工事情報が削除されています。 この「工事情報」配下の写真はアップロードできません。

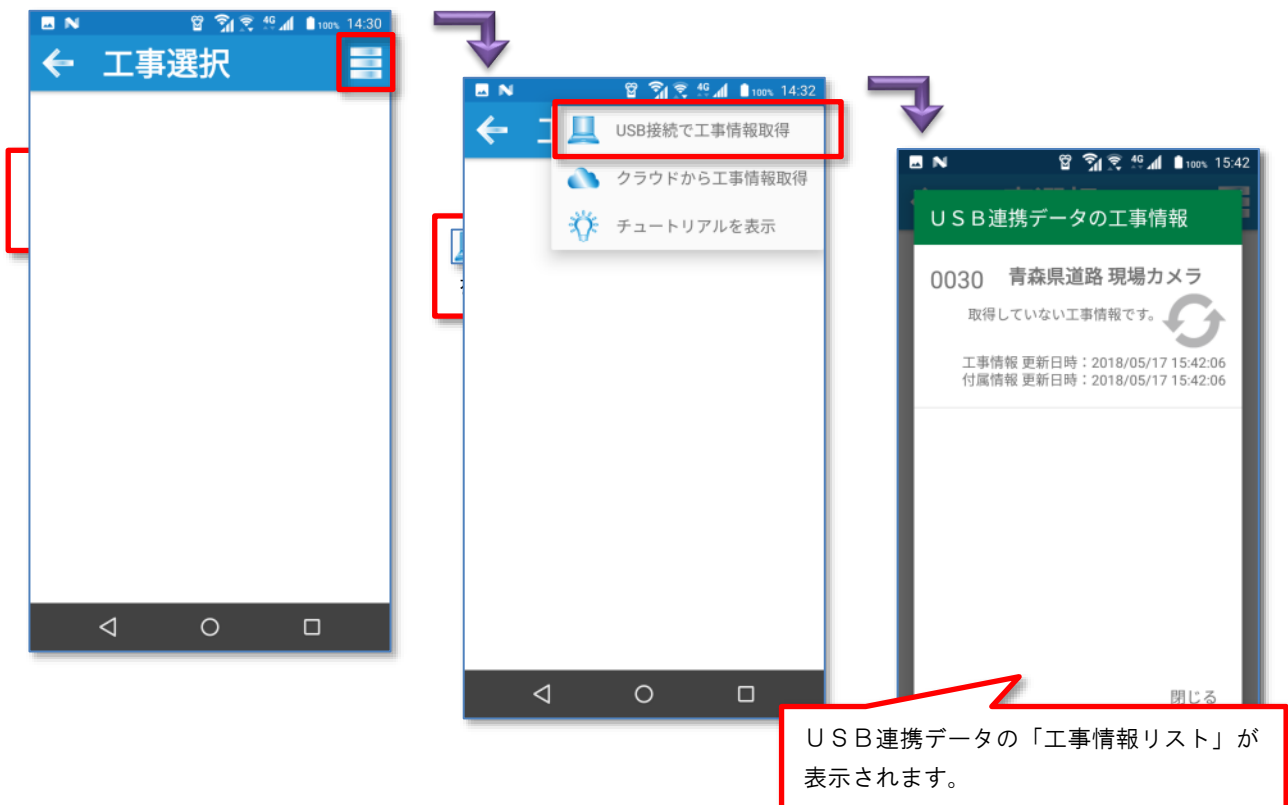


## 6.6.6 USB連携データを利用して、撮影する写真の『工事情報』を最新の情報に更新する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 「USB連携データ」から、『工事情報リスト』を取得・表示します。



『現場カメラ』で保持できる「工事情報」のUSB連携データ件数は“1件”のみとなります。





(3) USB連携データで更新されている『工事情報』を選択します。





《補足》

『工事情報リスト』のアイコンと説明は以下の通りです。

アイコン	補足情報	対応
	取得していない工事情報です。	工事情報を「新規」取り込みを行うことができます。
	取得済みの工事情報です。	工事情報は最新です。
	クラウド上の工事情報が更新されています。	工種情報等が更新されています。 最新の情報に更新してください。
	クラウド上の付属情報が更新されています。	付属情報（規格・略図等）が更新されています。 最新の情報に更新してください。
	クラウド上の付属情報が削除されています。	付属情報（規格・略図等）が削除されています。 最新の情報に更新してください。
	クラウド上の工事情報が削除されています。	工事情報が削除されています。 この「工事情報」配下の写真はアップロードできません。

## 6.6.7 不要になった『工事情報』を削除する



「工事情報」の削除を行うと、**関連する撮影した写真や情報が全て削除**されます。その為、「工事情報」削除を行う前には『[6.8.4 撮影した写真をクラウドストレージに一括アップロードする](#)』を行い、撮影データをクラウドストレージにアップロードしてください。

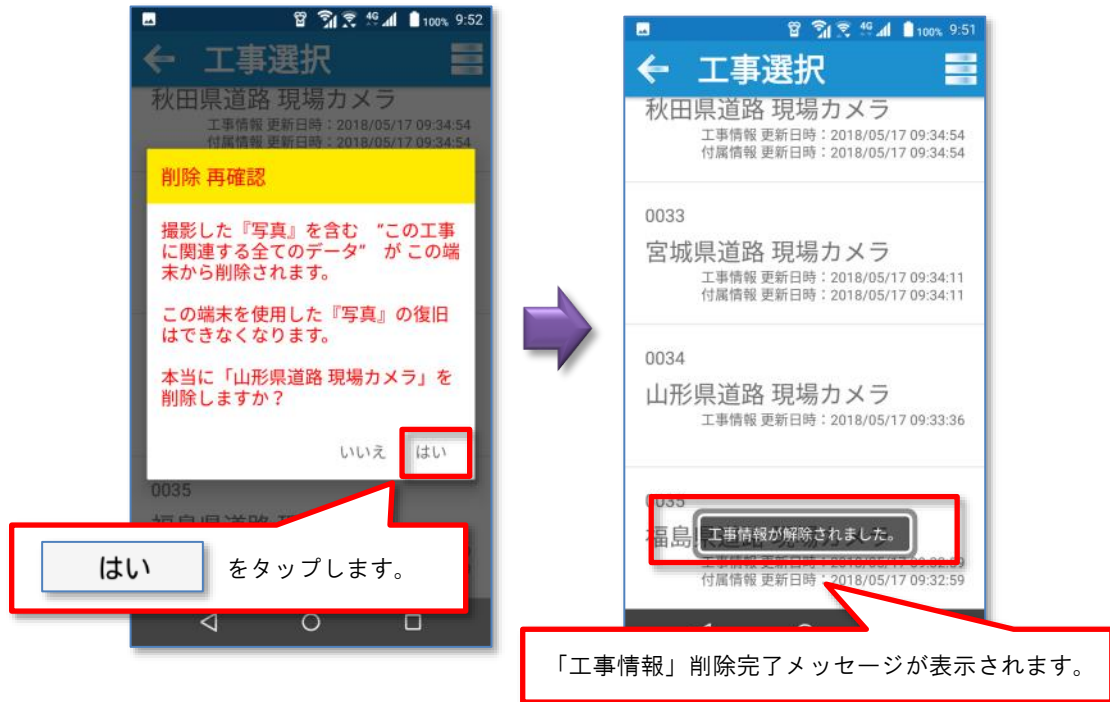
(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 『工事情報』から削除を行う写真の「削除確認」画面を表示します。



(3) 選択した『工事情報』の削除を行います。



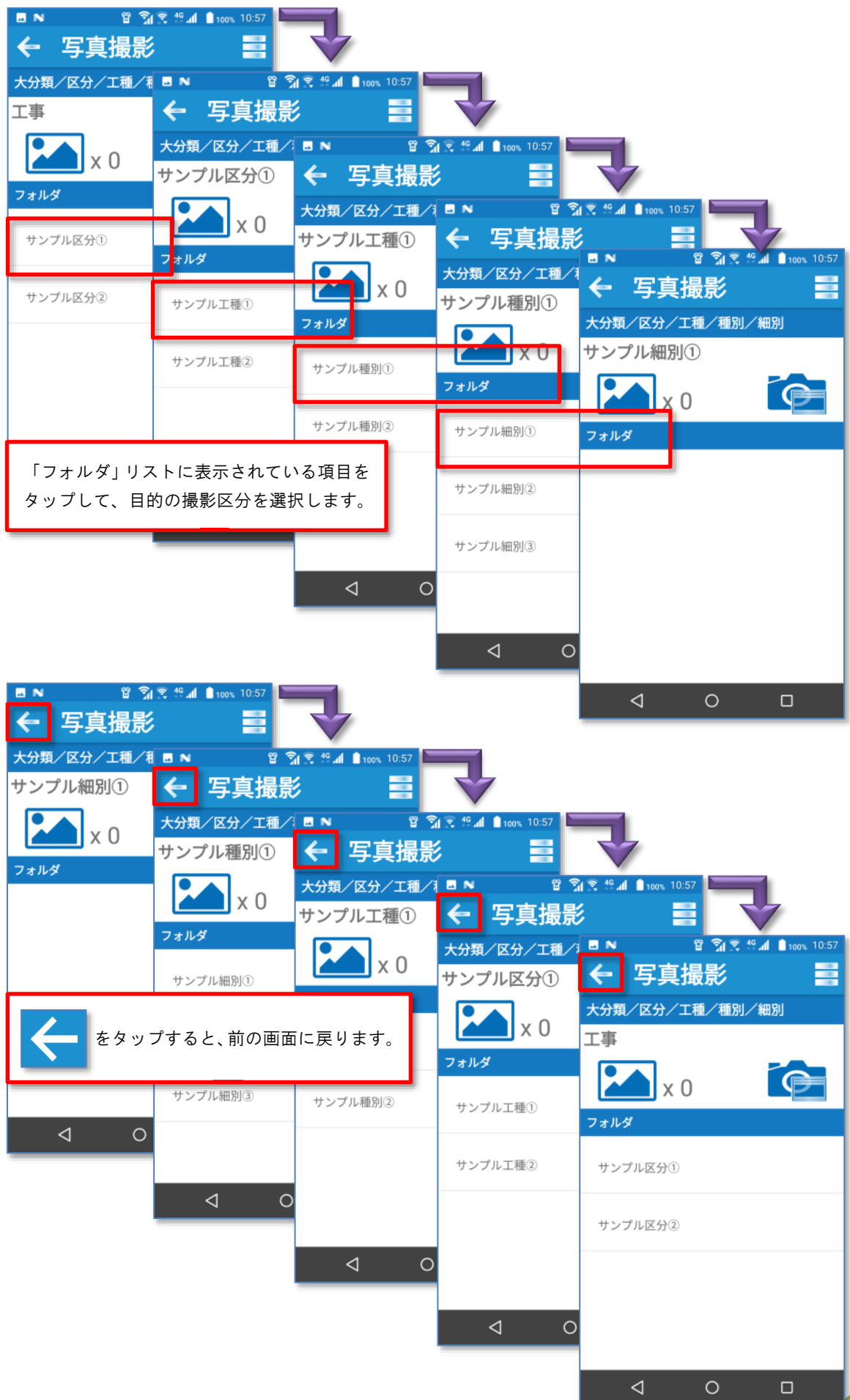
## 6. 7 「上出来8 現場カメラ」で写真を撮影する

### 6. 7. 1 撮影する写真の『大分類』『区分』『工種』『種別』『細別』を選択する

(1) 『工事選択』画面を表示します。



(2) 撮影を行う『大分類』『区分』『工種』『種別』『細別』を選択します。





## 6.7.2 カメラ機能を起動する

(1) カメラを起動します



『カメラ』機能について、Android OSのバージョンやハードメーカーの仕様により、お客様の環境でご利用になれない機能もあります。



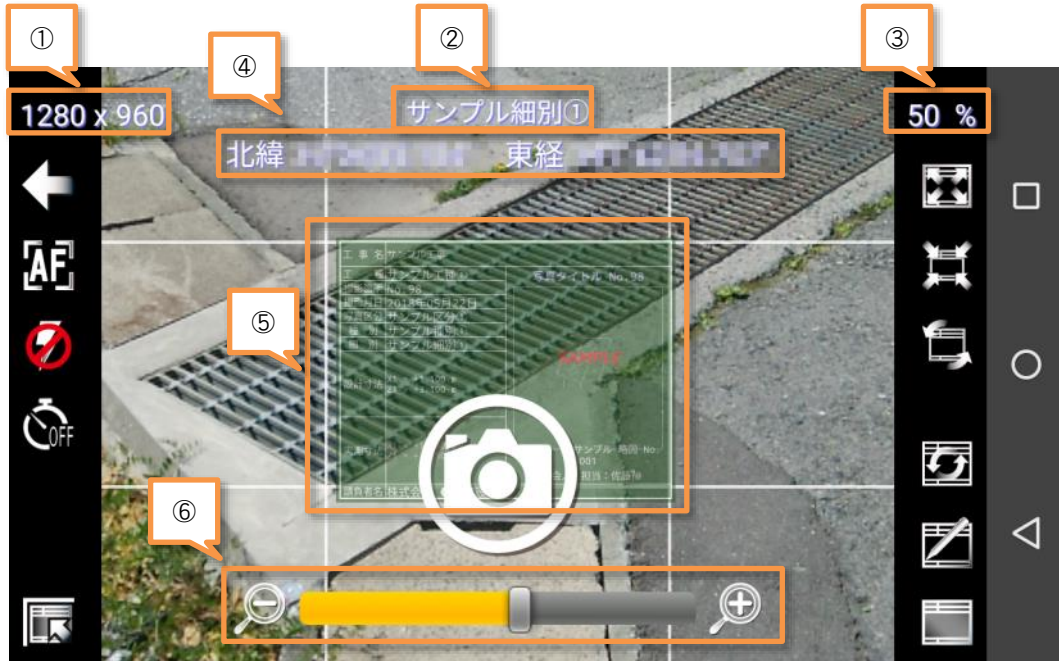
以下のメッセージが表示される場合、  
『J-COMSIA 小黑板情報連携機能』は利用できません。

この黒板を選択した場合、“小黑板情報連携機能”は利用できません。

『工種：未処理写真』選択の場合、“小黑板情報連携機能”は利用できません。



《補足》  
カメラ機能の画面説明



表①：カメラ機能 説明（アイコン以外）

番号	名称	内容
①	「撮影解像度」表示	設定されている「撮影解像度」を表示します。
②	「工種情報」表示	選択されている「工種情報」を表示します。
③	「黒板イメージ倍率」表示	表示されている「黒板イメージ」の倍率を表示します。
④	「位置情報」表示	現在の位置情報を表示します。
⑤	「黒板イメージ」	設定されている「黒板イメージ」を表示します。
⑥	「カメラズーム」調整	カメラズームの倍率を調整します。

表②：カメラ機能 説明（アイコン）

アイコン	名称	内容
	戻る	カメラ機能を終了し、前の画面に戻ります。
	オートフォーカス	オートフォーカスを実行し、ピントを調整します。
   	フラッシュモード	フラッシュモードを選択します。  : OFF  : 自動モード  : ライト  : ON（強制発光モード）
    	セルフタイマー	セルフタイマー（OFF / 秒数）を設定します。  : OFF  : 5 秒  : 10 秒  : 20 秒  : 30 秒
	黒板位置初期化	黒板イメージの表示位置を初期化（左上に移動）します。
	黒板イメージ拡大	黒板イメージを拡大します。
	黒板イメージ縮小	黒板イメージを縮小します。
	黒板イメージ回転	黒板イメージを回転（右回り：90°）回転します。
	黒板種別変更	黒板種別を変更します。
	黒板データ入力	黒板データを入力・編集します。
 	黒板イメージ表示設定	黒板イメージの表示・非表示を設定します。  : 黒板イメージ 非表示  : 黒板イメージ 表示
	撮影	写真を撮影します。

### 6.7.3 撮影準備を行う

#### (1) 写真の解像度を確認する



撮影する写真の解像度を変更する場合は、  
[「6.5.4 撮影する写真のサイズを設定する」](#)  
 を行ってください。

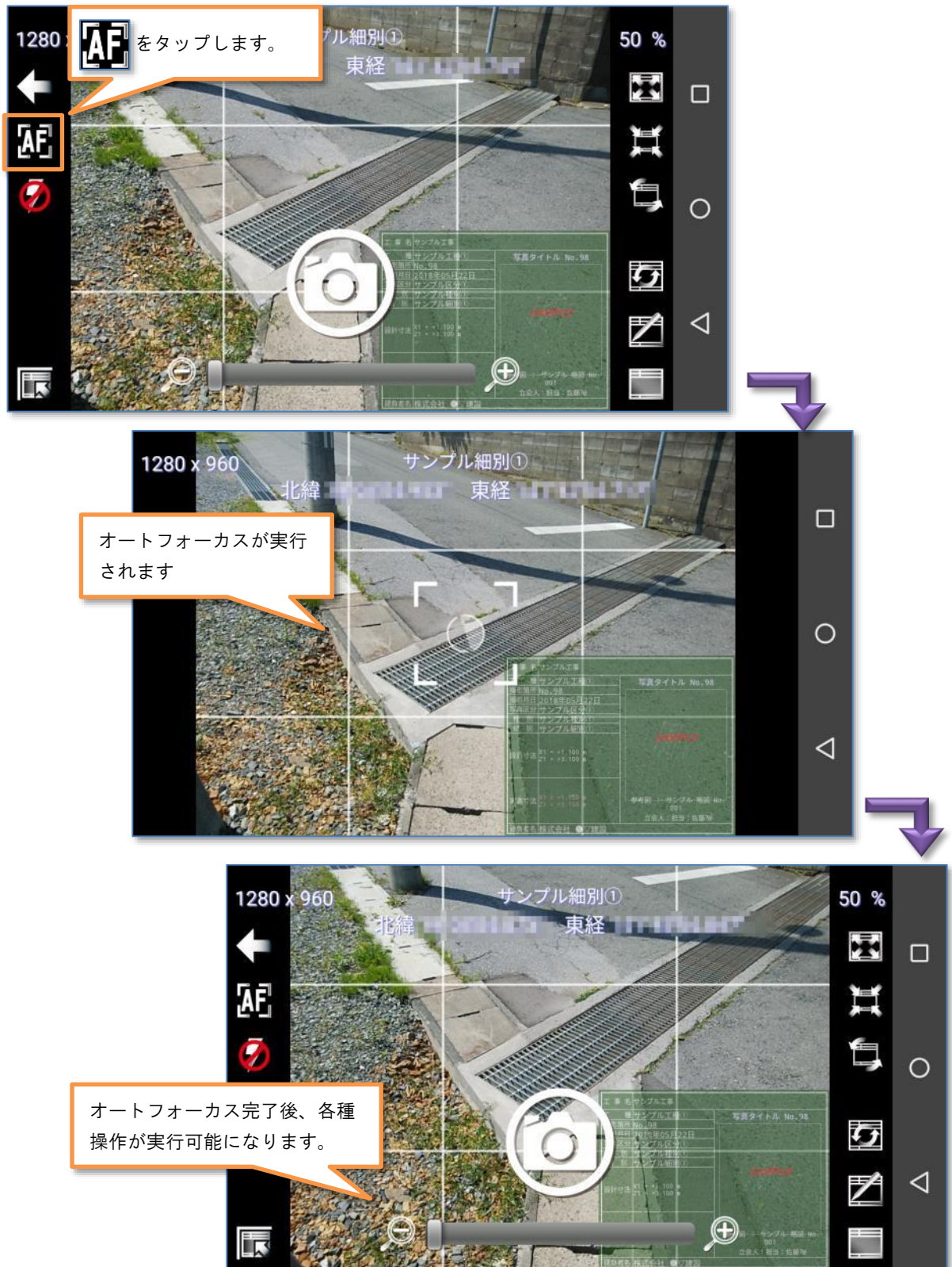
#### (2) 選択されている「大分類」「区分」「工種」「種別」「細別」を確認する



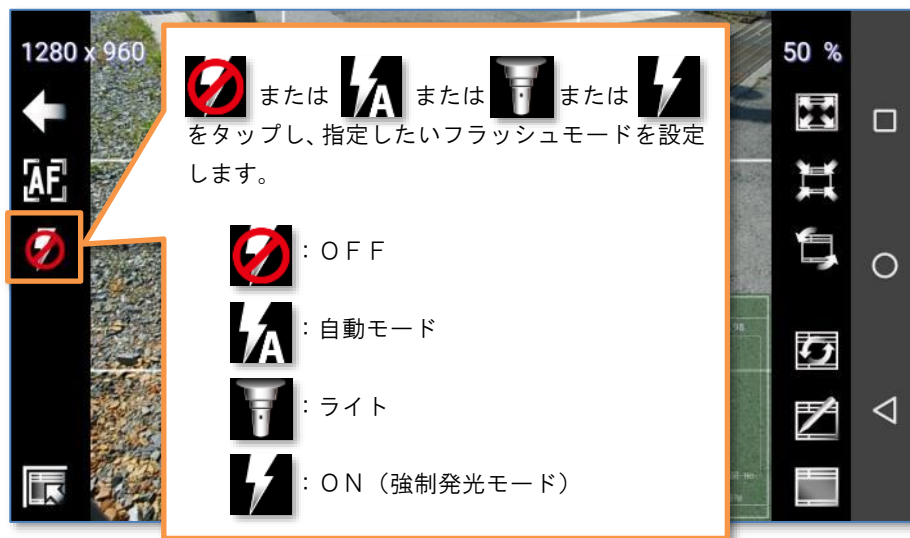
撮影する写真の「大分類」「区分」「工種」「種別」「細別」を変更する場合は、  
 「6.7.1 撮影する写真の『大分類』『区分』『工種』『種別』『細別』を選択する」  
 を行ってください。



## (3) カメラのフォーカスを調整する



## (4) カメラのフラッシュモードを設定する



『フラッシュ』機能について、Android OSのバージョンやハードメーカーの仕様により、お客様の環境でご利用になれない機能がある場合があります。

## (5) カメラのセルフタイマーを設定する



「セルフタイマー」設定後「撮影」ボタンを押下すると、セルフタイマー機能が動作します。



「セルフタイマー」動作中に「撮影」ボタンを押下すると「セルフタイマー」がキャンセルされ、直ちに写真を撮影します。



「タイマー音」の音量設定はご利用の端末の『メディア音量』設定に準拠します。



「セルフタイマー」の設定秒数は、Android OSのバージョンやハードメーカーの仕様、あるいはお客様のご利用の環境により、正確でない場合があります。



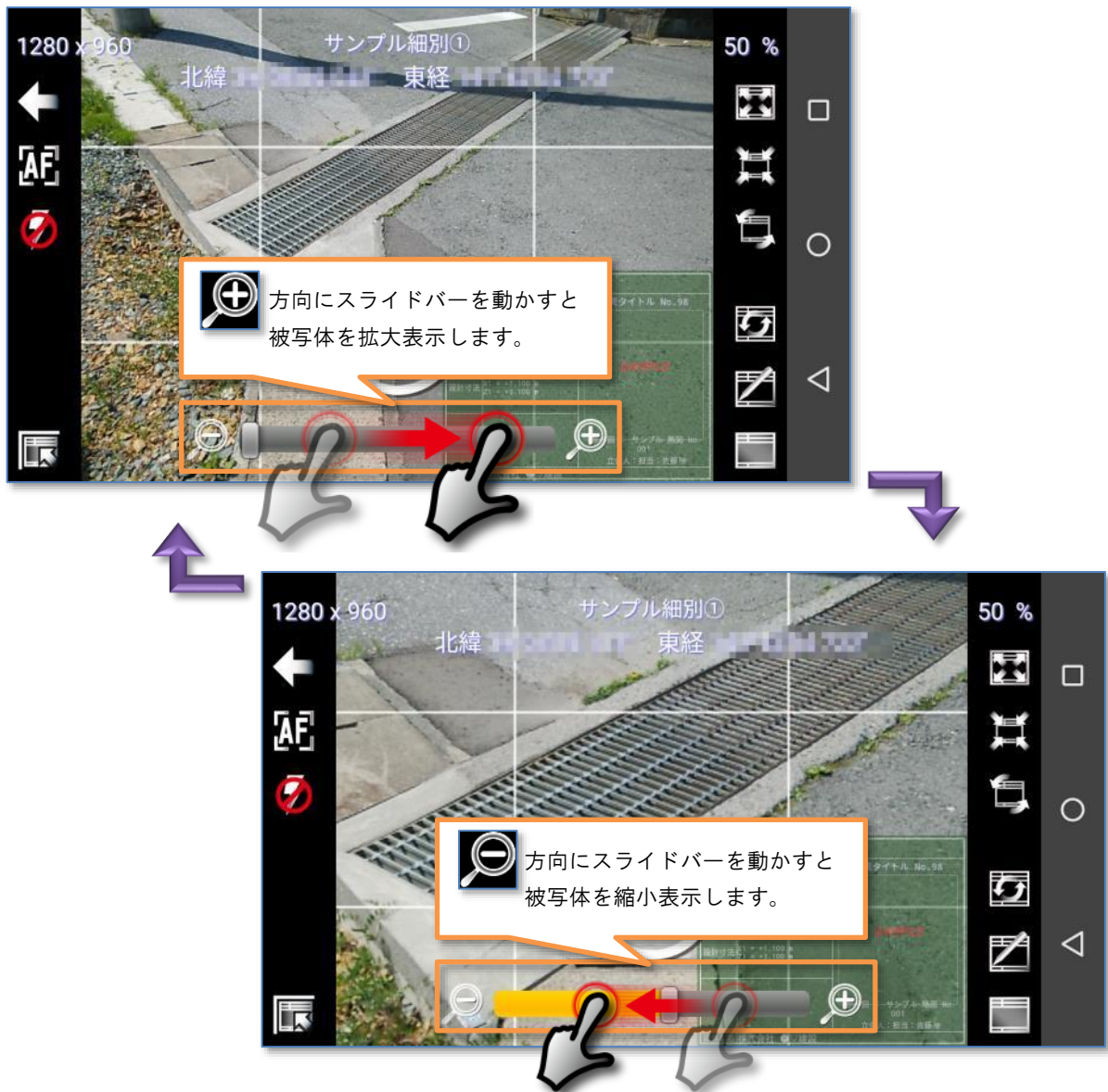
「セルフタイマー」機能について、Android OSのバージョンやハードメーカーの仕様、あるいはお客様のご利用の環境により、ご利用になれない場合があります。

## (6) グリッド表示を変更する





## (7) カメラのズームを調整する

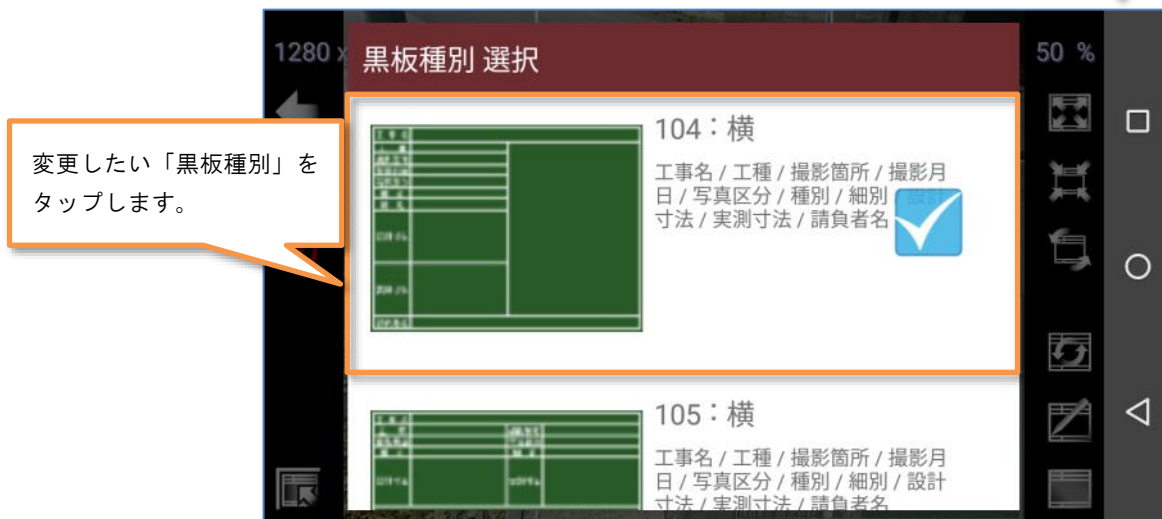


『カメラ』機能について、Android OSのバージョンやハードメーカーの仕様により、お客様の環境でご利用になれない場合があります。



カメラのズーム倍率については、ご利用のハードウェアの取扱説明書をご確認いただくか、あるいは、ハードウェアメーカーにお問い合わせください。

(8) 黒板種別を選択する（設定『黒板入力機能』ONの場合のみ）



以下のメッセージが表示される場合、

『J-COM5IA 小黒板情報連携機能』は利用できません。

この黒板を選択した場合、“小黒板情報連携機能”は利用できません。

『工種：未処理写真』選択の場合、“小黒板情報連携機能”は利用できません。

(9) 黒板内容を入力・編集する（設定『黒板入力機能』ONの場合のみ）

① 「データ入力」機能を起動する





② 「参照データ 設定」機能で、登録済みのデータを取得・設定する

参照データ 設定 をタップします。

『参照データ 設定』リストより、設定したい撮影箇所を選択します。

**参照データ 設定**

測点	No.98
写真タイトル	写真タイトル No.98
説明文	備考データ No.98の備考内容
測点	No.99
写真タイトル	写真タイトル No.99
説明文	

選択した参照データが黒板イメージに反映されます。

工事名	サンプル工事	写真タイトル No.98
工種	サンプル工種①	
撮影箇所	No.98	
撮影月日	2018年05月22日	
写真区分	サンプル区分①	
種別	サンプル種別①	
細別	サンプル細別①	
設計寸法	X1 = +1.100 m Y1 = +2.100 m Z1 = +3.100 m A1 = +4.100 m	備考データ No.98の備考内容
実測寸法	X1 = m Y1 = m Z1 = m A1 = m	
請負者名	株式会社 ● 建設	立会人：担当：佐藤?@

## ③ 「写真タイトル」の編集を行う

写真タイトル をタップします。

『写真タイトル』を編集し、  
OK をタップします。

写真タイトル入力  
写真タイトル No.98  
キャンセル OK

編集した「写真タイトル」が  
黒板イメージに反映されます。

工事名	サンプル工事
工種	サンプル工種①
撮影箇所	
撮影月日	2018年05月22日
写真区分	サンプル区分①
種別	サンプル種別①
細別	サンプル細別①
設計寸法	
実測寸法	
請負者名	株式会社 ●▽建設

入力履歴 設定

参照データ 設定

写真タイトル

撮影箇所

設計・実測値

略図・説明文

その他

工事名	サンプル工事
工種	サンプル工種①
撮影箇所	
撮影月日	2018年05月22日
写真区分	サンプル区分①
種別	サンプル種別①
細別	サンプル細別①
設計寸法	
実測寸法	
請負者名	株式会社 ●▽建設

写真タイトル No.98

撮影箇所

設計・実測値

略図・説明文

その他

工事名	サンプル工事
工種	サンプル工種①
撮影箇所	No.98
撮影月日	2018年05月22日
写真区分	サンプル区分①
種別	サンプル種別①
細別	サンプル細別①
設計寸法	
実測寸法	
請負者名	株式会社 ●▽建設

写真タイトル No.98

入力履歴 設定

参照データ 設定

写真タイトル

撮影箇所

設計・実測値

略図・説明文

その他

## ④ 「撮影箇所」の編集を行う

④ 「撮影箇所」の編集を行う

撮影箇所 をタップします。

『撮影箇所』を編集し、OK をタップします。

撮影箇所入力  
No.98  
キャンセル OK

編集した「撮影箇所」が黒板イメージに反映されます。

工事名	サンプル工事	写真タイトル	
工種	サンプル工種①	撮影箇所	
撮影箇所		設計・実測値	
撮影月日	2018年05月22日	略図・説明文	
写真区分	サンプル区分①		
種別	サンプル種別①		
細別	サンプル細別①		
設計寸法			
実測寸法			
請負者名	株式会社 ●▽建設		

## ⑤ 「設計・実測値」の編集を行う

<設計値・規格値 が設定されている場合>

設計・実測値 をタップします。

出力したい項目データを入力・編集し  
OK をタップします。

項目名称	設計寸法	実測寸法
X1	+1.100 m	+1.250 m
Y1	+2.100 m	値を入力 m
Z1	+3.100 m	+3.150 m

〔実測値〕文字色： 白色  赤色

キャンセル OK

編集した「実測値」が  
黒板イメージに反映されます。

設計寸法 X1 = +1.100 m  
Z1 = +3.100 m

実測寸法 X1 = +1.250 m  
Z1 = +3.150 m

立会人：担当：佐藤?@

請負者名 株式会社 ●▽建設



「実測値」が未入力の項目は、黒板イメージには反映されません。

<設計値・規格値 が設定されていない場合>

The first screenshot shows the main project information screen for 'サンプル工事' (Sample Work). The '設計・実測値' (Design/Actual Values) button is highlighted with a callout: **設計・実測値** をタップします。

The second screenshot shows the '設計値・実測値 入力' (Design/Actual Values Input) screen. It displays two columns of data:
 

設計寸法	実測寸法
x = 11.012 m	x = 11.011 m
y = 12.012 m	y = 12.012 m
w = 13.012 m	w = 13.013 m
Δ1 = 14.012 m	Δ1 = 14.014 m
Δ2 = 15.012 m	Δ2 = 15.015 m

 Below the table, there is a color selection option: (実測値) 文字色:  白色  赤色. An 'OK' button is also present. A callout says: 出力したい項目データを入力・編集し **OK** をタップします。

The third screenshot shows the main project information screen again, but now the '設計・実測値' button is highlighted with a callout: 編集した「実測値」が黒板イメージに反映されます。



## ⑥ 「略図・説明文」の編集を行う

&lt;説明文 編集の場合&gt;

⑥ 「略図・説明文」の編集を行う

<説明文 編集の場合>

「略図・説明文」をタップします。

『説明文表示』を選択・編集し、  
「OK」をタップします。

編集した「備考データ」が  
黒板イメージに反映されます。

工事名	サンプル工事		写真タイトル No.98
工種	サンプル工種①		
撮影箇所	No.98		
撮影月日	2018年05月22日		
写真区分	サンプル区分①		
種別	サンプル種別①		
細別	サンプル細別①		
設計寸法	X1 = +1.10 Z1 = +3.10		
実測寸法	X1 = +1.250 m Z1 = +3.150 m		
請負者名	株式会社 ●▽建設	立会人：担当：佐藤?@	

略図・説明文 設定

略図表示  説明文表示

備考データ  
No.98の備考内容

文字色  白  赤  青

キャンセル OK

工事名	サンプル工事		写真タイトル No.98
工種	サンプル工種①		
撮影箇所	No.98		
撮影月日			
写真区分			
種別			
細別			
設計寸法	X1 = +1.100 m Z1 = +3.100 m		
実測寸法	X1 = +1.250 m Z1 = +3.150 m		
請負者名	株式会社 ●▽建設	立会人：担当：佐藤?@	

## ＜略図 選択の場合＞

『略図・説明文』をタップします。

『略図表示』を選択・リストから略図を選択し、『OK』をタップします。

選択した「略図」が黒板イメージに反映されます。

工事名	サンプル工事		写真タイトル No.98
工種	サンプル工種①		
撮影箇所	No.98		
撮影月日	2018年05月22日		
写真区分	サンプル区分①		
種別	サンプル種別①		
細別	サンプル細別①		
設計寸法	X1 = +1.100 m Z1 = +3.100 m		
実測寸法	X1 = +1.250 m Z1 = +3.150 m		
請負者名	株式会社 ●▽建設		

立会人：担当：佐藤?

立会人：担当：佐藤

参考図：サンプル略図-No.003

## ⑦ 「その他」 データの編集を行う



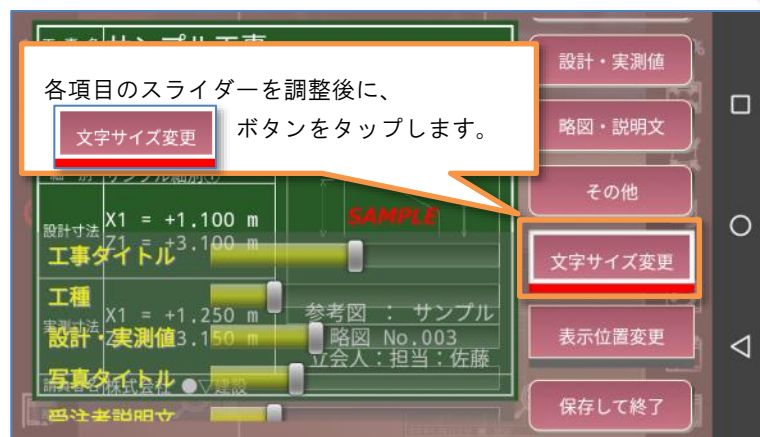
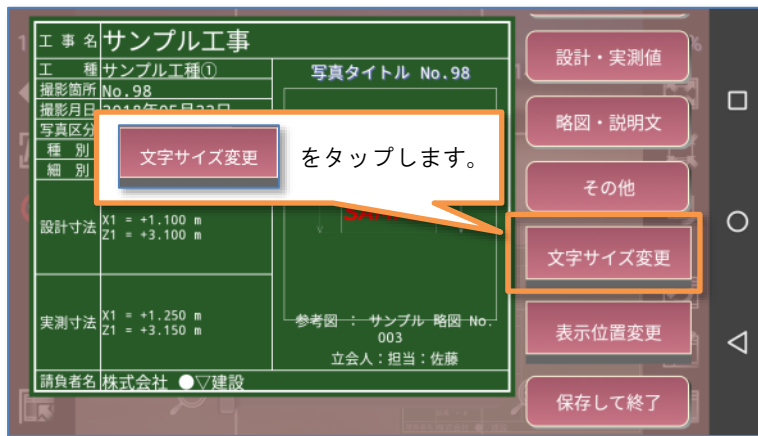
『立会人』 『代表写真』 『提出頻度写真』  
 『略図タイトル表示設定』『略図枠表示設定』  
 を編集し、OK をタップします。

編集した「立会人」が  
 黒板イメージに反映されます。

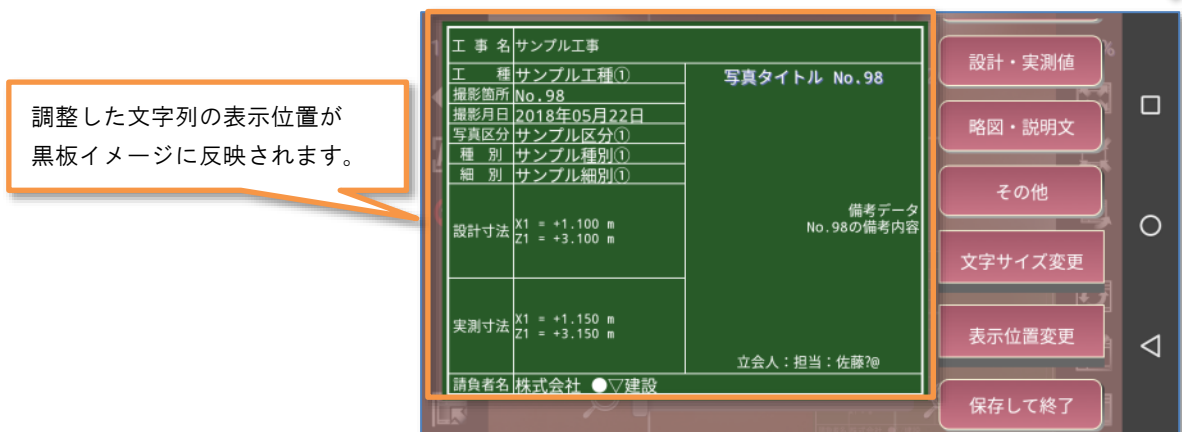
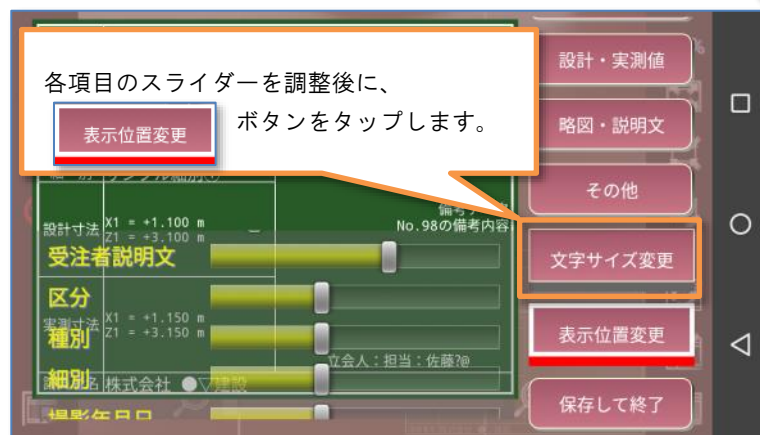
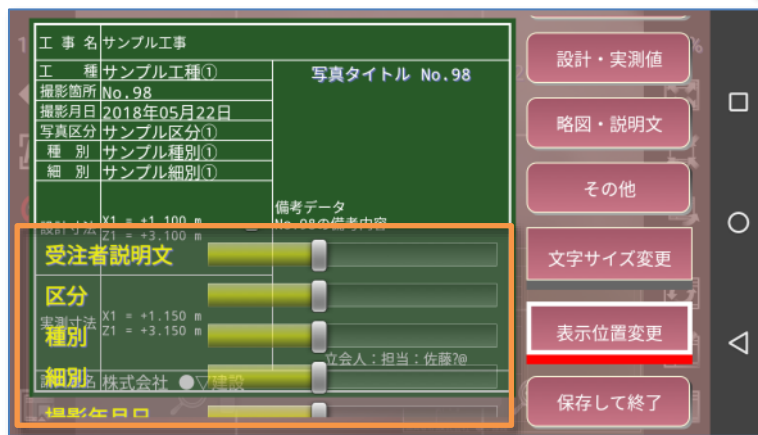
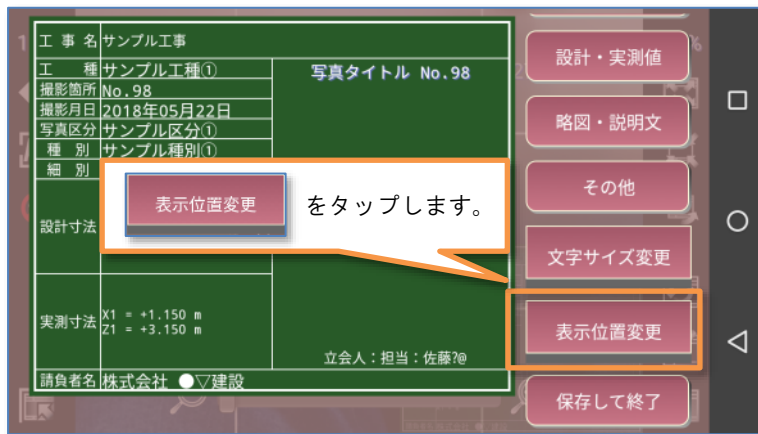


「工種（黒板表示）」の修正・変更した内容は、  
 『J-COMSlA 小黒板情報連携機能』は利用できません。

## ⑧ 各項目の文字サイズの調整を行う

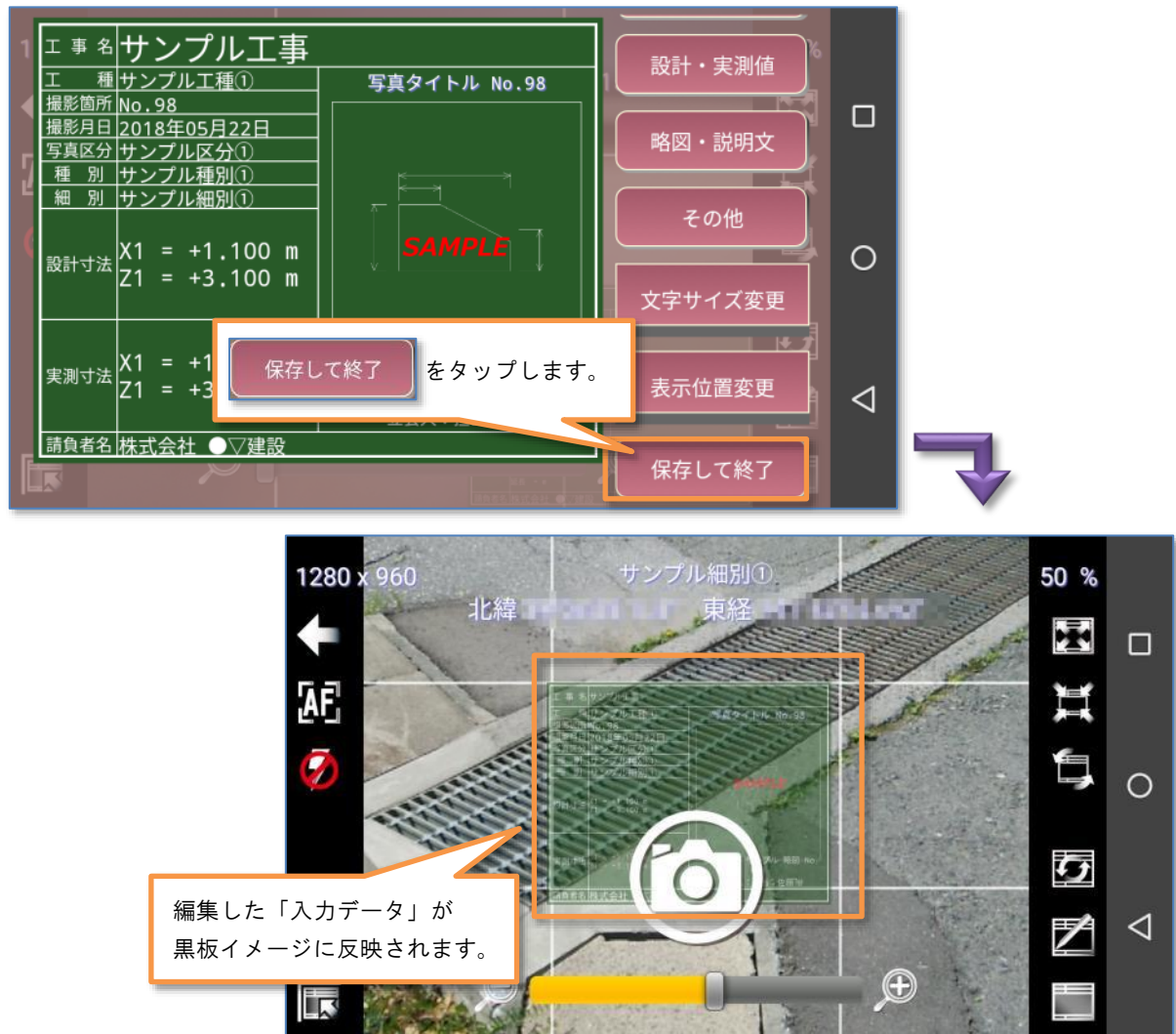


## ⑨ 各項目の文字列表示位置の調整を行う

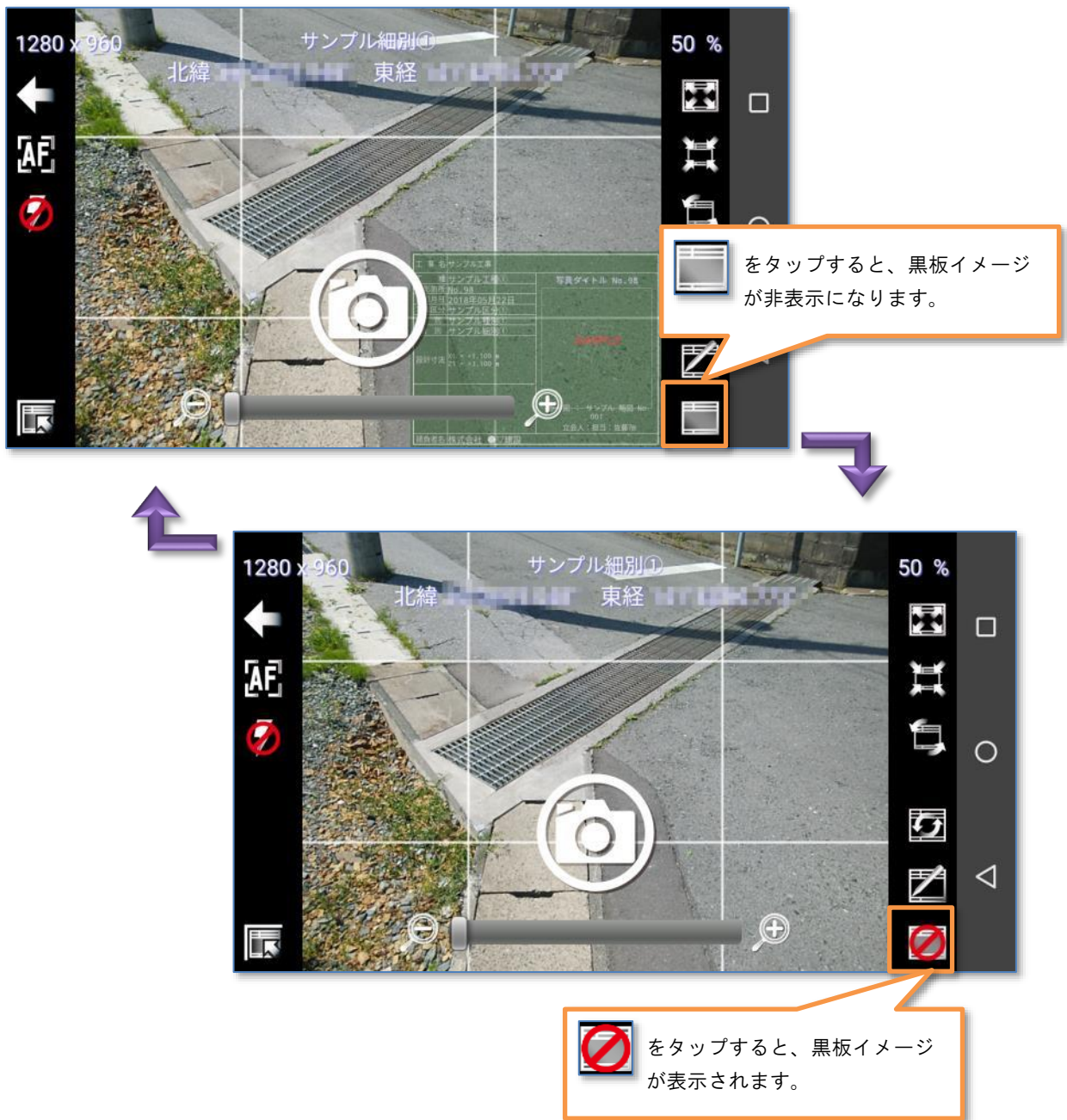




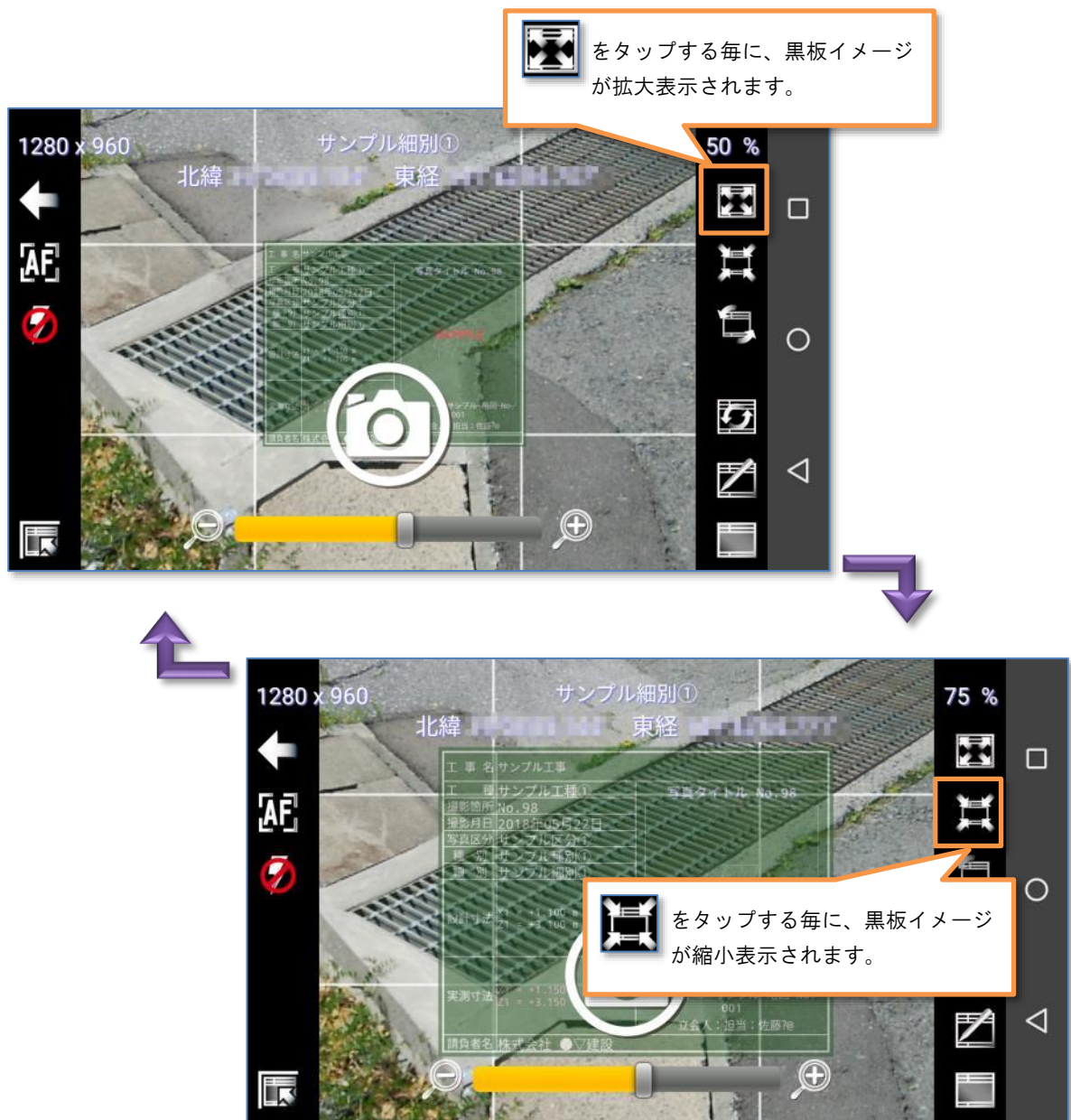
⑩ 入力内容を保存して、カメラ画面の黒板イメージに反映する



(10) 黒板イメージの表示・非表示を設定する（設定『黒板入力機能』ONの場合のみ）



(11) 黒板イメージの拡大・縮小を設定する（設定『黒板入力機能』ONの場合のみ）

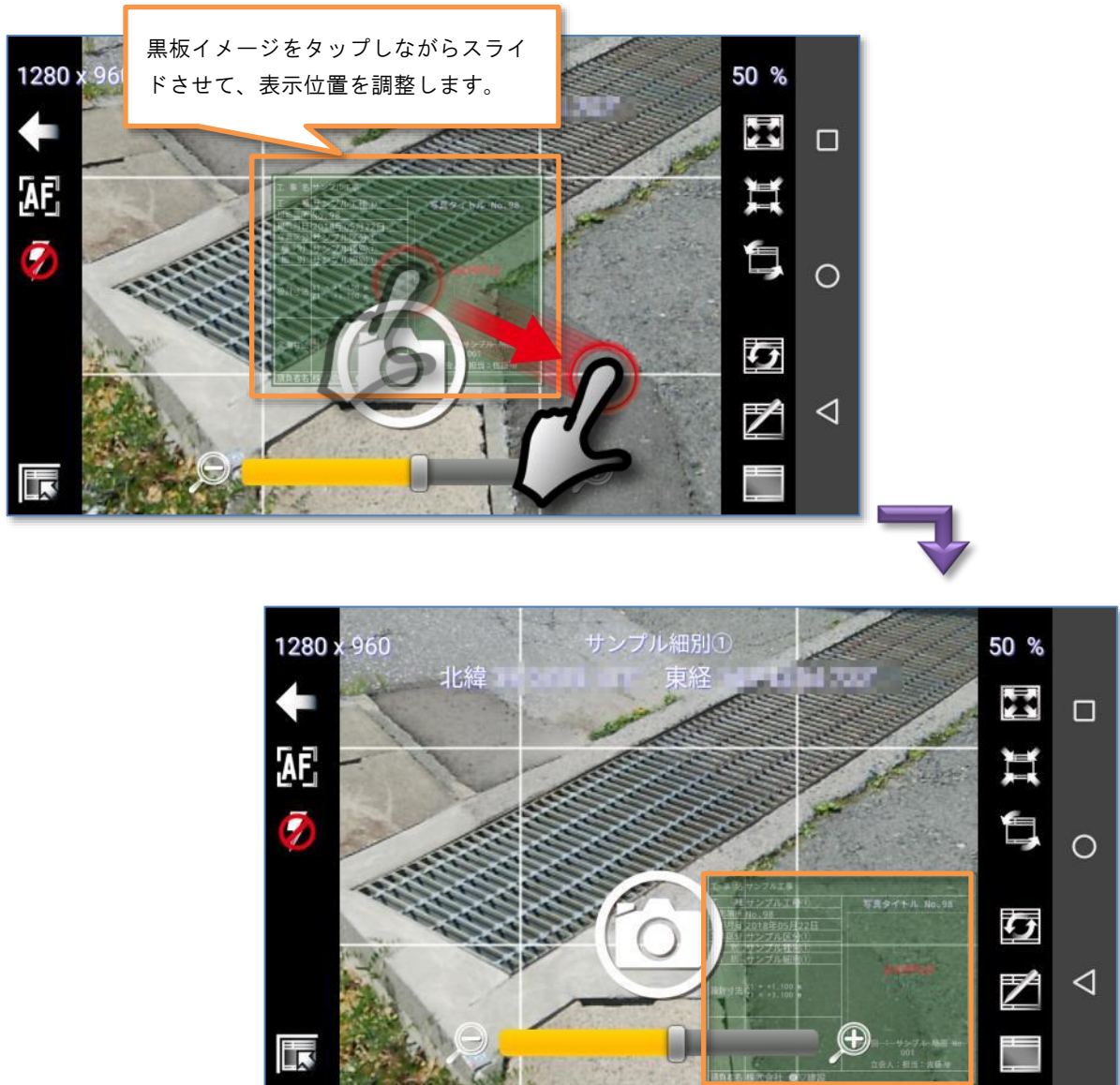




(1 2) 黒板イメージの表示方向を設定する (設定『黒板入力機能』ONの場合のみ)



(13) 黒板イメージの表示位置を調整する (設定『黒板入力機能』ONの場合のみ)



(14) 黒板イメージの表示位置を初期化する (設定『黒板入力機能』ONの場合のみ)





## 6.7.4 写真を撮影する



撮影中は、ほかの動作を行うことができません。

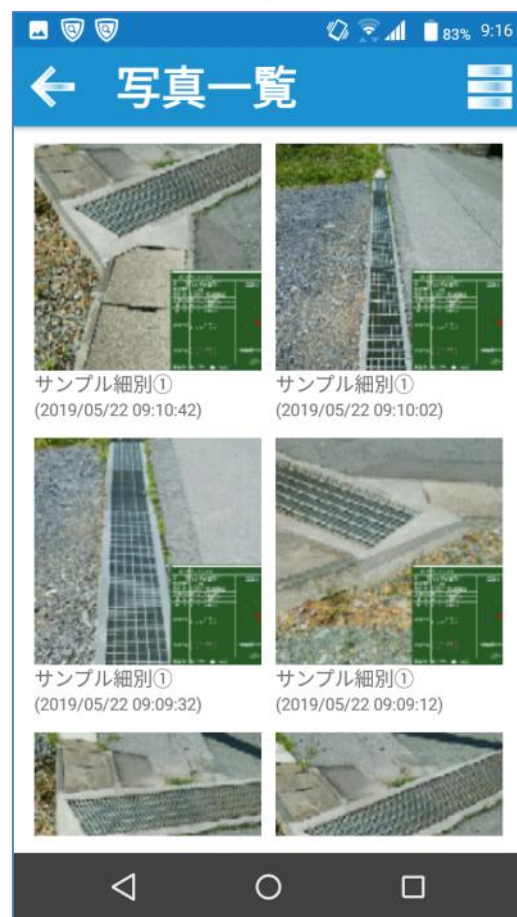
写真撮影中の為、操作できません。

が表示された場合は、撮影完了後に再度操作を実行してください。



連続して撮影するには、再度  ボタンをタップします。

## 6.7.5 撮影した写真を確認する



『写真一覧』機能を利用しての撮影した写真の確認は  
「[6.8 「上出来8 現場カメラ」で撮影した写真を管理する](#)」  
をご覧ください。

## 6.7.6 カメラ機能を終了する



## 6. 8 「上出来8 現場カメラ」で撮影した写真を管理する

### 6. 8. 1 撮影した写真を一覧で確認する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

## 6.8.2 撮影した写真を個別に確認する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真



(2) 「写真一覧」 から選択した撮影写真を個別に確認します。

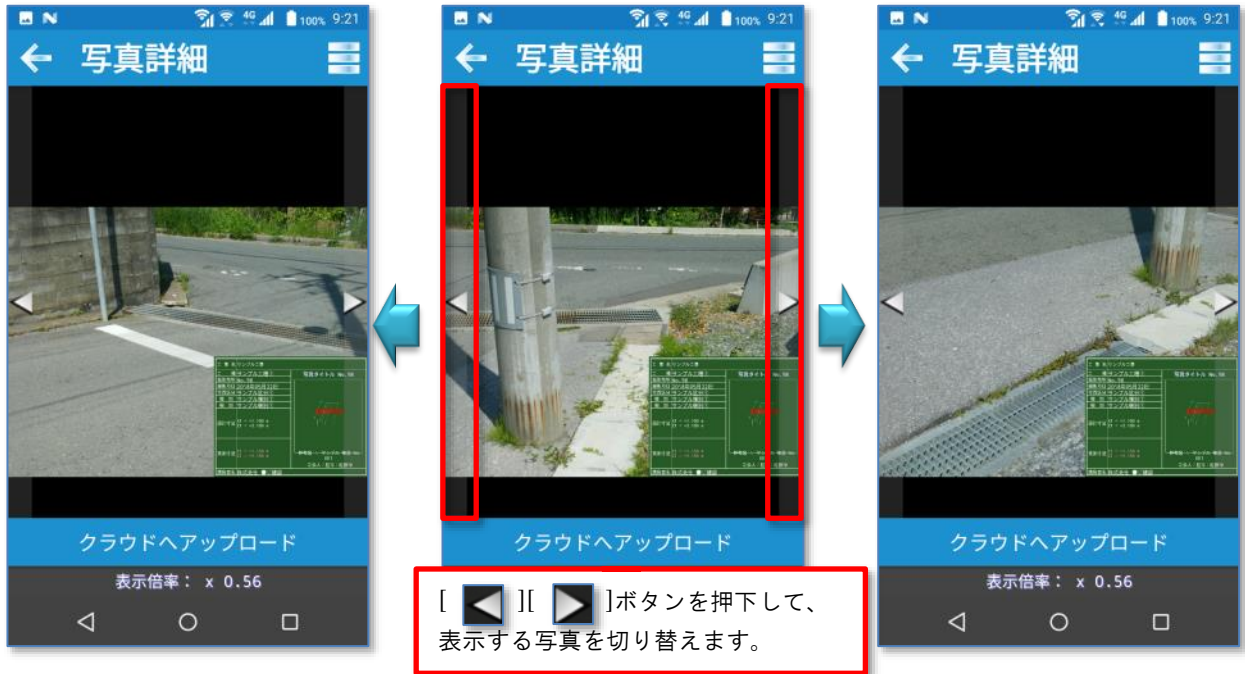


「写真詳細」画面に表示された写真は、以下の操作で詳細に確認することができます。





『写真詳細』画面の左右にある「◀」「▶」ボタンを押下すると、『写真一覧』画面に表示されている他の写真に表示を切り替えることができます。



表示する写真の切り替えができない場合、メッセージが表示されます。



## 6.8.3 指定した写真のみ「写真一覧」に表示する

(1) 指定した写真を『お気に入り』に設定する。

① 『写真一覧』画面を表示します。



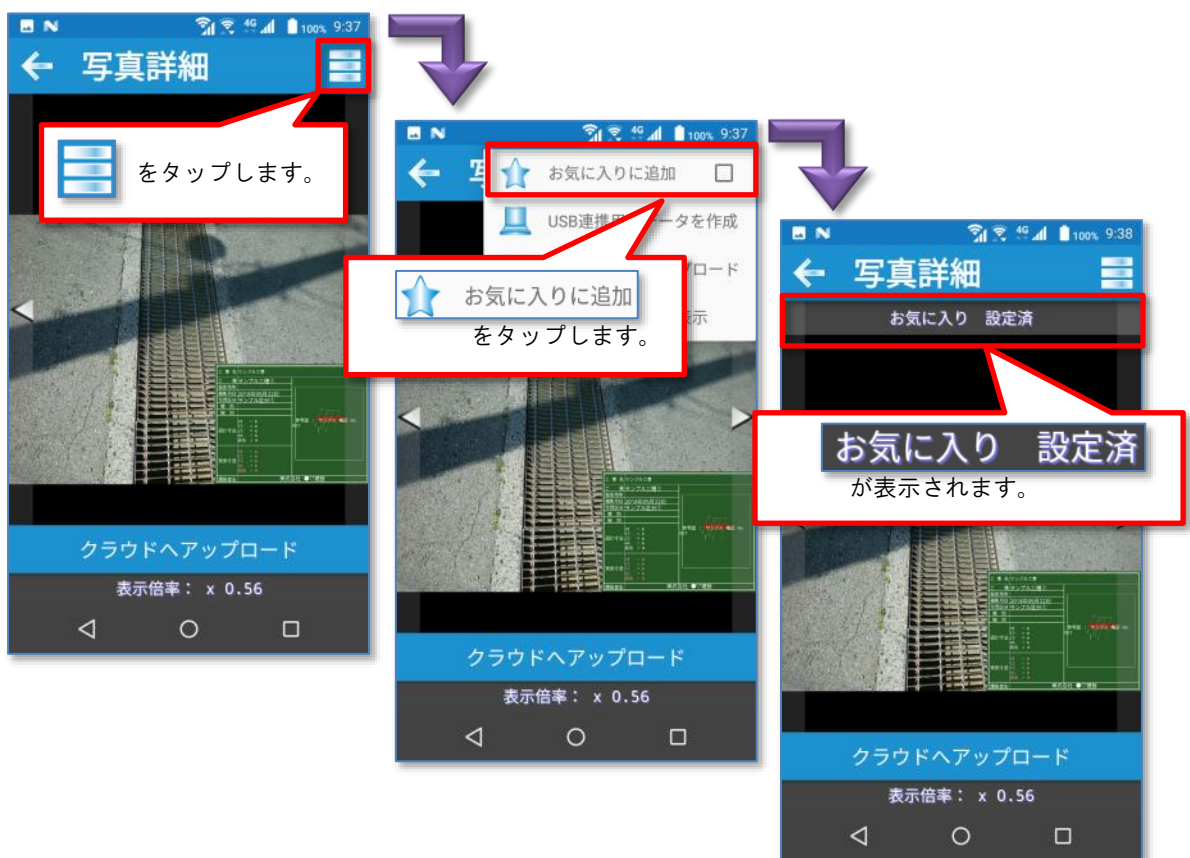
「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

② 「写真一覧」 から選択した撮影写真を個別に確認します。



③ 指定した写真を『お気に入り』に設定します。







「写真一覧」画面では、『お気に入り』に追加した写真について、以下のような表示になります。

<お気に入り追加後>



(2) 指定した写真のみ「写真一覧」に表示する。



## 6. 8. 4 アップロード済み/連携データ作成済みの写真のみ「写真一覧」から非表示にする

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) アップロード済み/連携データ作成済みの写真のみ「写真一覧」から非表示にします。





## 6. 8. 5 選択した写真をクラウドストレージにアップロードする

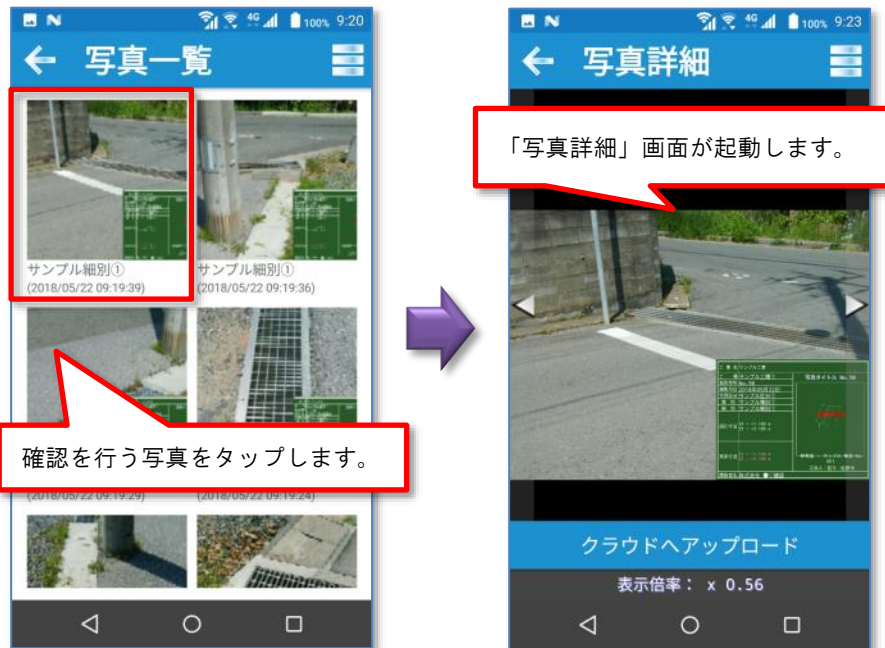
(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「写真一覧」 から選択した撮影写真を個別に選択します。




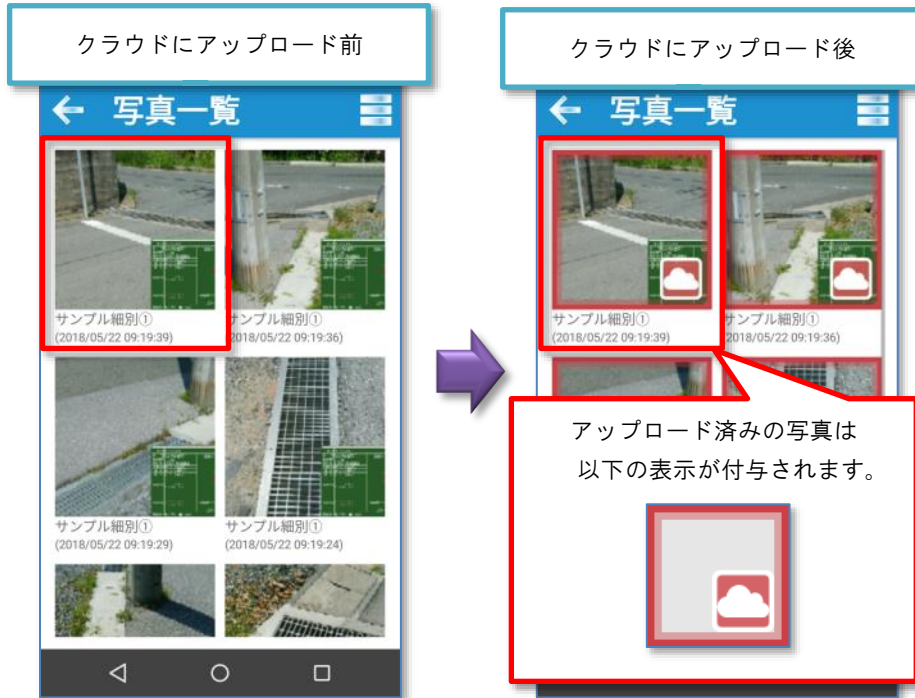
(3) 選択表示した写真をアップロードします。





「写真一覧」画面では、クラウドにアップロードした写真に対して 以下のような表示になります。

<アップロード後> 赤枠 + 



## 6.8.6 撮影した写真をクラウドストレージに一括アップロードする

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一括アップロードを行う写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「一括アップロード」画面を表示します。



「写真詳細」からも『一括アップロード』を行うことができます。  
『一括アップロード』対象の写真は「写真一覧」で表示している撮影写真データのうち、“未アップロード”の写真となります。




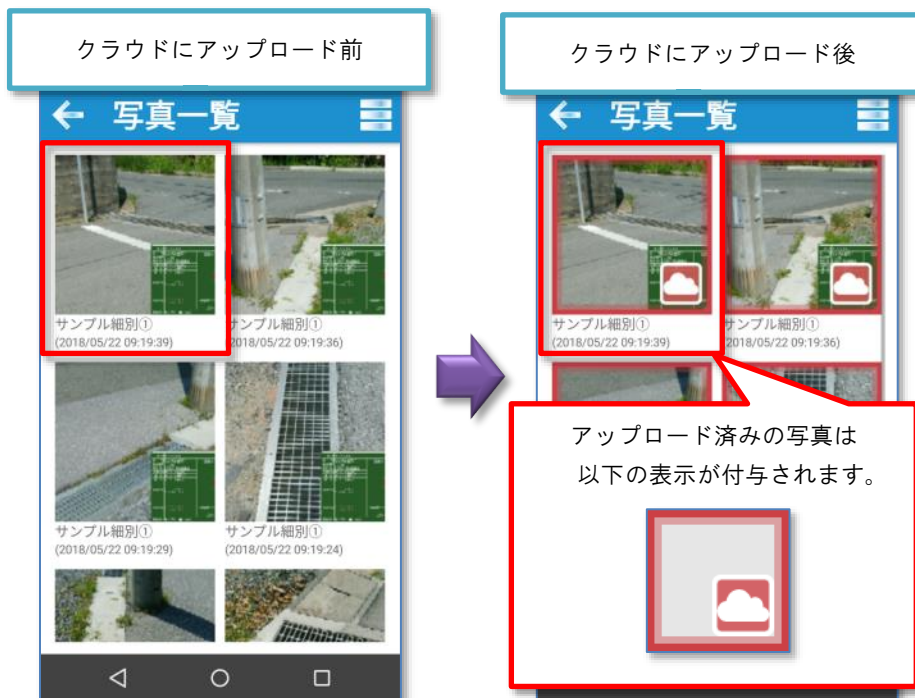


(3) 一括アップロードを実行します。



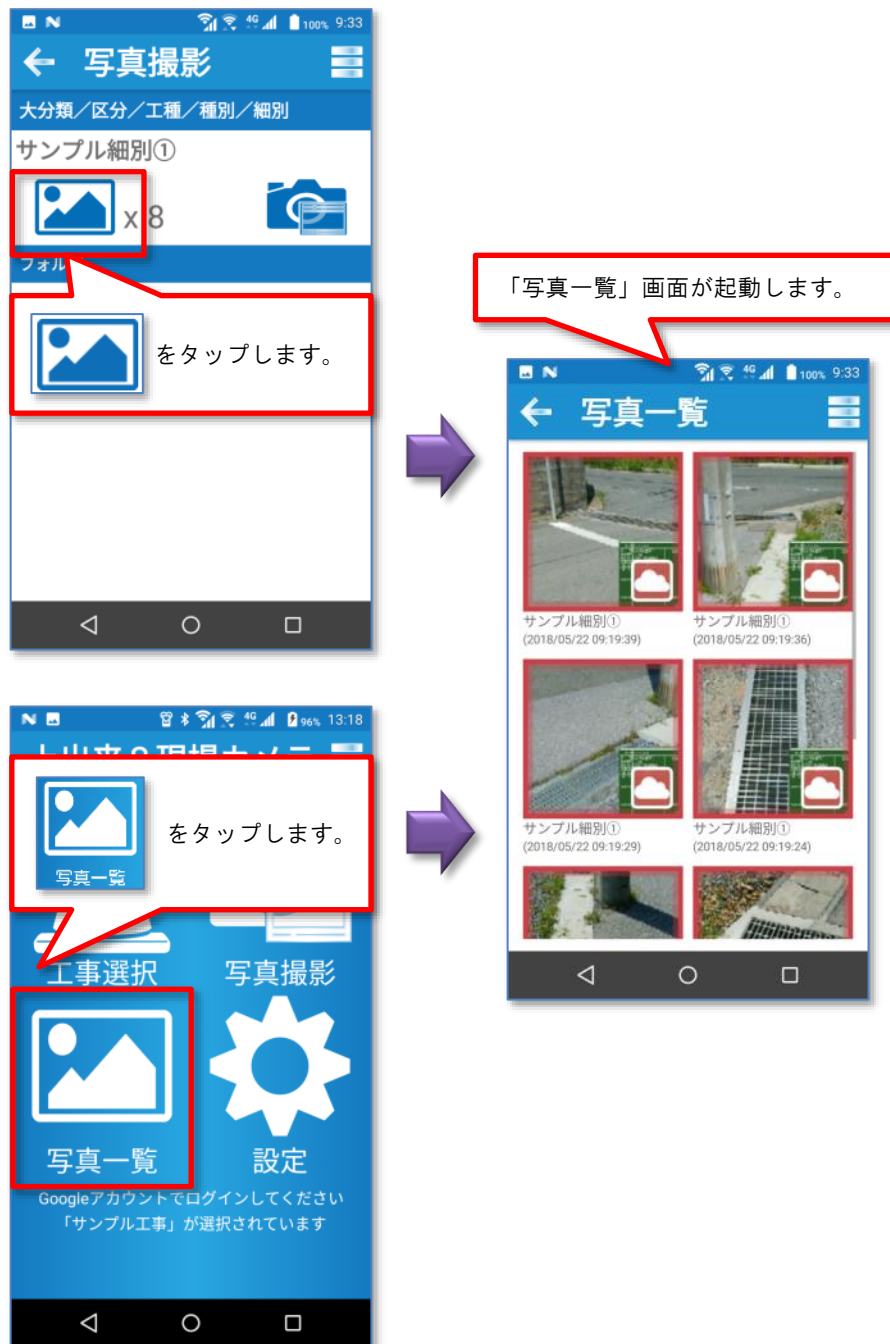
「写真一覧」画面では、クラウドにアップロードした写真に対して 以下のような表示になります。

<アップロード後> 赤枠 + 



## 6.8.7 選択した写真をクラウドストレージに再アップロードする

(1) 『写真一覧』画面を表示します。

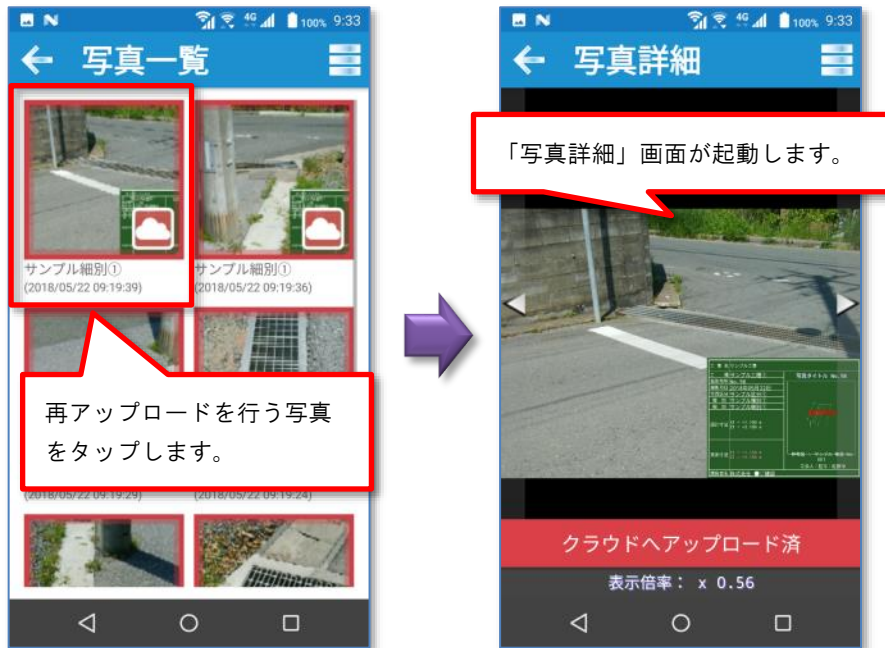


「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真



(2) 「写真一覧」 から再アップロードを行う写真を選択します。



(3) 「再アップロード確認」画面を表示します。



(4) 選択表示した写真の再アップロードを行います。



「クラウドに再アップロード」機能は、『クラウドにアップロード済』の写真に対してのみ、実行可能です。  
その為、『USB連携データとして作成済』のデータに対して、処理を実行することはできません。



## 6. 8. 8 撮影した写真のUSB連携データの作成を実行する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、USB連携データを行う写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「USB連携データ作成確認」画面を表示します。



「写真詳細」からも『USB連携データの作成』を行うことができます。  
『USB連携データの作成』対象の写真は「写真一覧」で表示している撮影写真データのうち、「未アップロード」の写真となります。



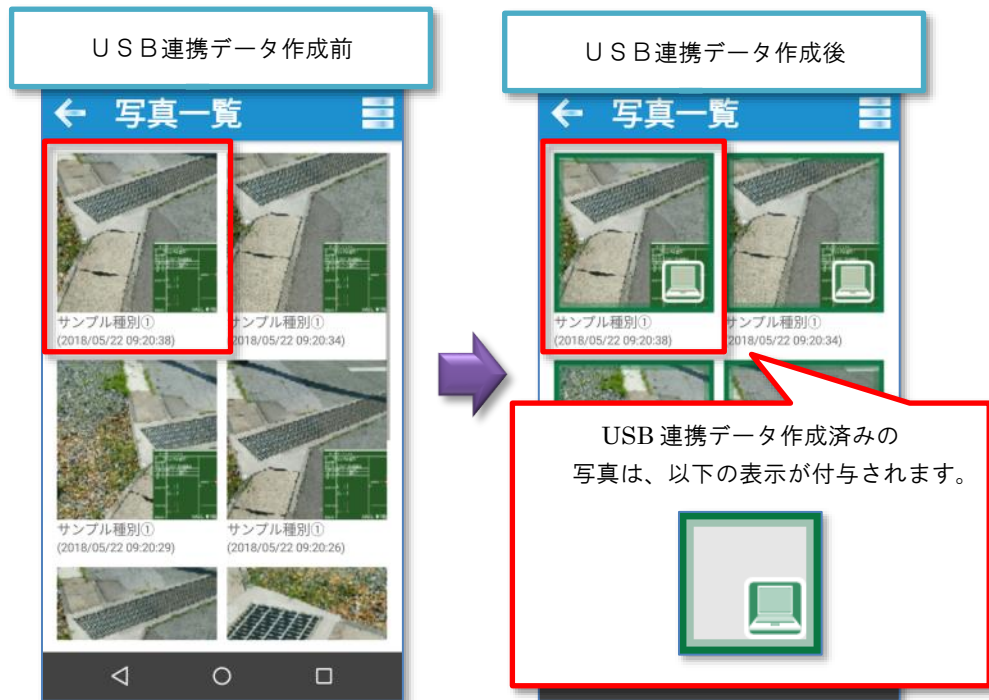


(3) USB連携データの作成を実行します。



「写真一覧」画面では、USB連携データの作成した写真に対して以下のように表示が変更されます。

<アップロード後> 緑枠 +





「写真詳細」画面では、USB連携データの作成した写真に対して以下のように表示が変更されます。



USB連携データとして作成済  
が表示されます。

USB連携データとして作成済

表示倍率： x 0.56



## 6. 8. 9 アップロード済み/USB 連携データ作成済み写真を USB 連携データとして一括再作成する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一括データ再作成を行う写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「連携済み写真の一括再作成 (USB)」画面を表示します。



(3) 一括アップロードを実行します。





本機能は“アップロード済み”“USB連携データ作成済み”の写真を対象としている為、連携データとして処理を行っていない写真は処理を行いません。



「連携済み写真の一括データ再作成（USB）」実行後、『写真一覧』画面の“アップロード済み”“USB連携データ作成済み”の表示に変更はありません。

## 6.8.10 選択した写真を削除する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、一覧に表示される写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真  
 『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「写真一覧」から削除を行う写真の「削除確認」画面を表示します。



(3) 選択表示した写真の削除を行います。





## 6.8.1.1 アップロード済み・USB連携データ作成済み写真の写真を一括削除する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、連携済み・アップロード済み写真の一括削除を行う写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真

『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「連携/アップロード済み写真の一括削除」画面を表示します。



(3) 連携/アップロード済み写真の一括削除を実行します。



## 6.8.1.2 クラウド連携データ（アップロードデータ）を削除する

(1) 『写真一覧』画面を表示します。



「写真一覧」の起動元により、連携済・アップロード済み写真の一括削除を行う写真データが変わります。

『写真撮影』：選択している撮影区分（大分類/区分/工種/種別/細別）の写真

『メイン』：選択している「工事情報」に関連する全写真

(2) 「削除する連携済みデータを選択」画面を表示します。



(3) 削除する連携済みデータを選択します。





「全選択」「全解除」ボタンをタップすることで、削除する連携済みデータを一括で選択・解除することができます。



(4) 選択した「連携済みデータ」を削除します。



## 7. トラブルシューティング

各種操作で以下のメッセージが表示される場合があります。  
以下の表を確認の上、対応を行ってください。

メッセージ内容	要因	対応方法
ログインしてください。	「Googleアカウント」でログインしていない。あるいは、ログアウトした。	『6.5.1 使用する「Googleアカウント」を設定する』を実行します。
クラウド上に『上出来8』フォルダが見つかりません。	以下の要因が考えられます。 <要因①> 「上出来BEST8 写真管理」で「工事情報」送信に使用した『Googleアカウント』と「上出来8 現場カメラ」で設定した『Googleアカウント』が異なっている。	クラウドストレージのフォルダ・ファイル構成を再度確認する。 PC、お使いの機器で使用している『Googleアカウント』が一致しているか確認する。
クラウド上に『工事情報リスト』が見つかりません。	<要因②> PC『Googleドライブ』アプリケーションでクラウドストレージとの同期に失敗、あるいは同期が完了していない。	
クラウド上にアップロード先のフォルダが見つかりません。	<要因③> クラウドストレージ内のフォルダ・ファイルが不正な構成になっている。	
クラウド上の『工事情報』フォルダが見つかりません。		
クラウド上の『参考図』フォルダが見つかりません。		
クラウド上に『参考図』データはありません。		
クラウド上の『写真格納』フォルダが見つかりません。		
クラウド上の『工事情報』にアクセスできません。		
クラウド上の『付加情報』にアクセスできません。		
クラウド上の『工事情報リスト』は取得可能なものではありません。		
クラウド上に更新可能な『工事情報』が見つかりません。		
クラウド上に取得可能な『付加情報』が見つかりません。		
クラウド上の『工事情報』を取得できませんでした。		
クラウド上の『付加情報』を取得できませんでした。		
『工事情報』の取得に失敗しました。		
『付加情報』の取得に失敗しました。		



メッセージ内容	要因	対応方法
クラウド上に更新可能な『工事情報』の更新に失敗しました。		
ダウンロードに失敗した略図があります。 (ネットワーク接続など外部要因をご確認ください。)		
クラウド上に『参考図』データはありません。		
ネットワークに接続されていません。 ネットワークへの接続を確認後、再度実行してください。	ネットワークに接続していない ネットワーク接続が不安定な場所で作業を行っている。	「Wi-Fi」あるいは「3G/4G」でネットワークに接続する。あるいはネットワーク接続が安定する場所に移動します。
工事を選択してください。	「工事情報」が選択していない。あるいは、選択解除を行った。	いずれかの操作を実行します。 『6.6.1 クラウドストレージ から『工事情報』を取得する。』 『6.6.2 撮影する写真の『工事情報』を設定する』
他の「PC」あるいは「スマートフォン」がアクセス中の為、アップロードできません。	他のユーザによる操作中のため、アップロードを中止した。	時間をおいて、再度 『6.8.3 選択した写真をクラウドストレージにアップロードする』あるいは 『6.8.4 撮影した写真をクラウドストレージに一括アップロードする』を実行します。
他の「PC」あるいは「スマートフォン」どのアクセス制御に失敗しました。		
写真の『一括アップロード』が完了しました。 (ネットワーク接続など外部要因により正常に終了していない場合があります。)	「一括アップロード」実行中、ネットワークが切断された。	「Wi-Fi」あるいは「3G/4G」でネットワークに接続する。あるいはネットワーク接続が安定する場所に移動したのち、再度 『6.8.4 撮影した写真をクラウドストレージに一括アップロードする』を実行します。
クラウド上の工事情報を再アップロードした後、再度実行してください。	クラウド上の削除された「工事情報」にアクセスしようとした。	「上出来8 写真管理」で対象の「工事情報」をアップロード後に再度実行してください。
アップロード終了後、実行してください。	「アップロード実行中」の為、指定した処理を行うことができなかった。	「アップロード」完了後、再度実行してください。
アップロード中の為、移動できません。	「アップロード実行中」の為、画面の移動を行うことができなかった。	「アップロード」完了後、再度実行してください。
アップロード中の為、削除できません。	「アップロード実行中」の為、指定した写真の削除を行うことができなかった。	「アップロード」完了後、再度実行してください。
写真撮影中の為、操作できません。	「写真撮影中」の為、指定した処理を行うことができなかった。	「写真撮影」完了後、再度実行してください。
このOSバージョンでは、『SDカードへの追加保存』は利用できません。	ご利用端末の「OSバージョン」が動作対象外であった。	—
「GPS位置情報」機能が未搭載の為『緯度/経度表示』機能は利用できません。	ご利用端末のハードウェアに「GPS」機能が搭載されていない。	—
『SDカード』への保存はできません。 『SDカード』の状態を確認してください。	「SDカードへの追加保存」に失敗した。	ご利用端末の「SDカード」の状態をご確認ください。
『ZOOM機能』はゆっくり動かしてください。	「ZOOM機能」操作が正常に動作しなかった。	再度、ゆっくり操作してください。

メッセージ内容	要因	対応方法
	「Google アカウント」への認証に失敗した。	アプリケーションを再起動してください。
	アップロードした写真情報の更新に失敗した。	時間を置いたのち、再度アップロード処理を実行してください。
	取得した「工事情報」「付加情報」の登録・更新に失敗した。	アプリケーションを再起動した後、再度「工事情報」の取得処理を行ってください。
		
		
 	「本体メモリ」の空き容量が少なくなった。	<p>以下の作業などを行い、本体メモリの空き容量を確保します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) OSのキャッシュ情報を削除する。</li> <li>(2) 不要なダウンロードファイルや写真・動画などを削除する。</li> <li>(3) 不要なアプリケーションをアンインストールする。</li> <li>(4) 未アップロードの写真を全てクラウドストレージにアップロードした後、不要な工事情報や写真を削除する。</li> </ol>

~~~ MEMO ~~~